

国立大学法人 福井大学 UNIVERSITY OF FUKUI

福井大学



国立大学法人

福井大学
UNIVERSITY OF FUKUI

福井大学広報センター

〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号 TEL.0776-27-9733 FAX.0776-27-8518
E-mail:koho@sec.icpc.fukui-u.ac.jp URL:<http://www.u-fukui.ac.jp>

文京キャンパス (教育地域科学部・工学部)
松岡キャンパス (医学部・附属病院)

〒910-8507 福井県福井市文京3丁目9番1号 TEL.0776-23-0500
〒910-1193 福井県吉田郡永平寺町松岡下合月23号3番地 TEL.0776-61-3111



国立大学法人

福井大学
UNIVERSITY OF FUKUI

大学案内 2008

大学案内 2008

「夢の力を、信じよう。」

大学時代の4年間は、自分だけの夢を描くかけがえのない時間。

伸びやかな環境の中で、可能性を見つけ、個性を伸ばし、

夢を力強く実現するエネルギーをじっくりと育てていく。

力強い夢こそ、新しい未来を築く原動力なのです。

ようこそ、福井大学へ。もう、未来は はじまろうとしています。



CONTENTS

学長からのメッセージ…………… 5

学部紹介

各学部の構成……………	10
先輩からのメッセージ……………	14
教育地域科学部……………	18
医学部……………	28
工学部……………	36
大学院……………	54
附属施設……………	58

キャンパスライフ

年間イベントスケジュール……………	63
これが、私たちのキャンパスです。……………	64
もっと見せます!キャンパスライフ……………	66
福井大学 部・サークル全カタログ!……………	68
福大生活 How Much?……………	70
就職支援……………	72
国際交流……………	74
入試制度……………	75
で、福井ってこんなところ。……………	76
アクセスマップ……………	79

MESSAGE

学長からのメッセージ



夢を語れる大学が、ここにあります。

みなさん、福井大学にどんなイメージを持っていますか。身近に感じていますか。あるいは、開かれたイメージですか。教育地域科学部、医学部、工学部の3学部と、それぞれを基盤とする大学院で構成される本学は、優れた高度専門職業人と研究者を育成する大学です。ここには、将来の夢をじっくりと語り合え、人として成長させてくれるステージがあります。「実践しながら力を付ける教員養成教育」で全国的に高い評価を得ている教育地域科学部。国内トップクラスの画像診断技術を誇る、医学部。産学官連携に力を入れる、工学部。地方大学ながらも実力のある大学。それが福井大学の姿です。みなさんも夢への強い憧れを胸に、福井大学へ来てください。私たちと一緒に夢を語り合い、実現させていきましょう。

国立大学法人福井大学 学長

福田 重

文京キャンパス

福井県福井市の市街地に位置する文京キャンパス。

1949年に開学した本学発祥の地で、教育地域科学部と工学部を擁しています。2008年度には総合研究棟Ⅰ（写真左奥）の落成、総合図書館（同右）の増築が行われます。



松岡キャンパス

福井市の西隣、永平寺町にある松岡キャンパス。

1980年開学の福井医科大学が前身で、2003年に本学医学部として新たに発足しました。自然に囲まれた同キャンパスには医学部があります。



各学部の構成



みんな最初は、
小さな種でした。

人が可能性をのぼして、成長するには、どんな力が必要なんだろう。

はじめは小さな興味でも、いろいろな人と出会い、

時間を共有すると、驚くほどに大きな花が咲くまでになっている。

人と人が出会う場所、福井大学。

次はどんな出会いが生まれるのか、とても楽しみです。

教育地域科学部

学校教育課程

地域科学課程

教育学研究科

修士課程

学校教育専攻

教科教育専攻

教職大学院の課程

教職開発専攻

特殊教育特別専攻科

知的障害教育専攻

医学部

医学科

看護学科

医学系研究科

博士課程

医科学専攻

先端応用医学専攻

修士課程

看護学専攻

工学部

機械工学科

電気・電子工学科

情報・メディア工学科

建築建設工学科

材料開発工学科

生物応用化学科

物理工学科

知能システム工学科

工学研究科

博士前期課程

機械工学専攻

電気・電子工学専攻

情報・メディア工学専攻

建築建設工学専攻

材料開発工学専攻

生物応用化学専攻

物理工学専攻

知能システム工学専攻

ファイバー・アミニティ工学専攻(独立専攻)

原子力・エネルギー安全工学専攻(独立専攻)

博士後期課程

物質工学専攻

システム設計工学専攻

ファイバー・アミニティ工学専攻(独立専攻)

原子力・エネルギー安全工学専攻(独立専攻)

学生の夢に全力で応える3学部

教育地域科学部

「地域になくてはならない人材」を育てる学部です。地域は、教育・文化・政治・経済などさまざまな要素からなる複合的なシステム。地域に生じる課題を研究し、学校教育や地域社会を支え行動するための力を養っていきます。



学校教育課程

「ライフパートナー」や「探求ネットワーク」など、地域の子どもたちとの関わりを重視した実践型教育プログラムが特徴。「ウイークエンドコンサート」のような文化事業にも力を入れています。

20 >>>
ページ



地域科学課程

「地域分析」「公共政策」「環境マネジメント」「生涯学習」「国際文化」「言語コミュニケーション」の六つの「系」を設定。地域社会が抱える課題について、その解決能力を備えた人材を育成します。

24 >>>
ページ

医学部

幅広い知識と高度な臨床能力を備え、科学的根拠に立脚した患者中心の医療が実践できる医療人を育成する学部です。附属病院や地域の病院と密接に連携するなど、確かなバックアップ体制で国家試験受験資格取得を支援します。



医学科

基礎医学と臨床医学とを有機的に関連づけた「統合型カリキュラム」を取り入れた学科です。問題解決能力を身に付け、生涯にわたって学ぶ習慣を育てる「テュートリアル教育」も導入しています。

30 >>>
ページ



看護学科

将来の職業選択（看護師・保健師・助産師）に生かせるよう、選択科目の多い「ゆとりある教育」を実施。「がん看護学」「災害看護学」など、社会のニーズに対応したカリキュラムも導入しています。

32 >>>
ページ

工学部

夢を描き(MAGINE)、それをカタチにする高度専門技術者(MAGINEER)を養成する学部です。附属施設を通じた、地元企業との産学連携事業も盛ん。工学のほとんどの分野を網羅した、日本有数の大規模工学教育研究機関です。



機械工学科

環境と調和した、快適な社会生活を過ごすための“モノづくり”を追究。社会に貢献する喜びとバイタリティを持てるよう、学生たちは常に新しい学問の創造に努力し自己研鑽に励んでいます。

38 >>>
ページ



電気・電子工学科

知的基盤社会をハードとソフトで引っばる電気・電子工学。先端的材料・デバイス、電力発生・パワーエレクトロニクス・電力システム、システム科学・情報通信の3分野で創造的技術者を育成します。

39 >>>
ページ

工学部



情報・メディア工学科

コンピュータに関する広い分野を系統的に扱う学科です。新時代にマッチしたハードウェア技術、音や映像といったマルチメディア技術などを学び、ハード・ソフト双方の理解を深めていきます。

40 >>>
ページ



建築建設工学科

建築学と土木工学に基礎を置き、両者を融合して総合的に学ぶ学科です。自然や歴史、文化などの面から生活空間の本質を見極めた、実践力・即応能力を備えている人材を育成します。

41 >>>
ページ



材料開発工学科

化学と物理学を基礎として、分子設計や合成、構造解析、加工など材料開発分野の研究を行います。材料と環境、そして人間の関わりを総合的に判断できる「創造的材料開発技術者」を養成します。

42 >>>
ページ



生物応用化学科

自然現象を分子のレベルで解明して新物質を作り出す「化学」。さらに、生物の機能の解明と応用を図る「生物化学」。二つの領域を開拓し、持続可能な社会に貢献できる人材を育てる学科です。

43 >>>
ページ



物理工学科

最先端技術を支える基礎原理を提供する物理学を中心に、数学や化学、計算機科学などを含む「基礎科学」を総合的に学びます。基礎科学を武器に、物質のミクロな構造や極限状態に迫っていきます。

44 >>>
ページ



知能システム工学科

国内唯一であるばかりか世界でも希少な、知能システム専門の学科。情報や機械、電子、物理などの研究者が結集し、「人と共生できる知能システム」の構築に向けて高度な研究を続けています。

45 >>>
ページ



福大で育った私が
新しい福大を作ります

教育地域科学部 地域社会課程

川上麻佑子

Mayuko Kawakami

幼稚園から中学校まで、福井大学附属に通っていたので、とても親近感を持っていました。だから、福井大学への進学は私にとって自然なことでしたね。

そして、大学卒業後は福井大学の職員に。大学運営に魅力を感じていたので、今は念願がかなった喜びでいっぱいなんです。大学職員としての夢は、いろんな人にとって面白い福大にしていくということ。例えば、社会人向けの「公開講座」をもっと別の形にできないかと思っています。今は聴講というスタイルなんですけど、学生と同じように、試験があったり、単位が取れたりすれば、学生と同じ緊張の中で勉強できるはずですし、そこそが大学で勉強する本当の楽しみだと思っ

なんです。ぜひ、挑戦してみたいです。大学に入学したときの第一印象はみんなと打ち明けやすい環境だなって。コンパクトな大学ならではの良さですね。研究したのは現代ドイツ史。もともと世界史が好きでしたし、特にナチス政権下における大衆に興味を持っていました。けれどもいざ始めてみると研究書は古いものが多く、難解だったのは予想外でしたけど。ただ、研究を通じて、自分なりの考えを持つことができ、充実した時間を過ごせたことが何よりの思い出になりました。



同じ夢を持つ仲間から
がんばる力をもらった

医学部 医学科

桶崎絵美子

Emiko Okezaki

医師になりたいという気持ちは小さな頃から持っていました。もちろんまだ子どもでしたから、「生ってかっこいい」という漠然としたものでしたけ

どね。でも不思議なもので、大きくなるにつれて他にも興味のあることも出てきたのに、いざ、進学を考えてみると「やっぱり医師かな」と。意外に気持ちは揺らいでいなかったんですよね。福大を選んだのは、家が比較的近く、何度もこの病院のお世話になった親近感からです。ゆくゆくは福井で医師として働きたいと考えての判断もありました。実際に学び始めると解剖や実習など、医学部ならではの大変な部分もありましたが、私たちの学部は学生の仲が良く、医師になるという共通の目的

を共有できたことで、最後までがんばれたといえると思いますね。それから、個人的にはサークル活動にも熱中しました。サークル名は「考古学 in フクイ」。私が仲間を集めて立ち上げたんですよ。いろいろな遺跡や史跡、発掘現場へ出かけて、じっくりと歴史を楽しみました。最終的には部へと昇格させることができたので、充実感もかなり感じています。私の場合、サークル活動のおかげで勉強の方もがんばれたかなと思っています。



心から信頼される
看護師になりたい

医学部 看護学科

西岡俊雄

Toshio Nishioka

看護師という仕事を意識したのは高校2年、母が病に倒れ、家族の全員が落ち込んだときのことです。一番支えてくれたのが、入院先の看護師の方でした。

看護師という女性の多い仕事です。男性である自分に務まるかという心配もありましたが、高校時代の仲間にも「お前ならできる」と励まされて、この道に進むことを決めました。神戸出身の自分から見ると、福井は静かな所ですね。風邪をひきやすかった体も、こちらですいぶん元気になりました。僕に合ってるんでしょうね。大学生活を振り返ると、ひたすら看護師として必要なことを学ぶ時間を過ごせたと思っています。実習などでは患者さんとのコミュニケーションには意識

的に取り組みました。ただ患者さんも人間。いろんな方がいます。ただ一方的に話しかけても、必ずしも良好な関係が成立するとは限らないです。時には何も話さない「沈黙」という間をおく重要性も知りましたね。本当に看護師としての奥深い心を学ぶことができたと思っています。就職は地元の病院に決めました。いずれは男性看護師にしかできない仕事を確立させたいという夢があります。そのために早く一人前になりたいです。後、後に続く後輩たちにもとても期待しています。



福大は、本当はすごい
心もピュアになるしね

工学部 建築建設工学科

中根義将

Yoshimasa Nakane

福大での一番の思い出は部活。アメフト部で本当に尊敬できる先輩や仲間と呼べる仲間たちとの熱い4年間を過ごしました。ただ、部活が忙しくて、卒

論に割ける時間が3ヵ月しか取れず、大変でしたけどね。卒論のテーマは「強振動の再現」。1948年の福井地震を題材に、地震動が建物に被害を及ぼす強振動を再現・解析したんです。もともと構造力学が専攻で、そこから派生したテーマではあるのですが、それまで学んだことのない分野でしたから、ありとあらゆる論文と格闘しなければなりません。しかし、強振動を分かりやすく理論化できたという自負はあります。充実感も結構あります。思い返せば、入学前、地元の神戸から初めて福井

を見たときの印象は強烈でした。特急『サンダーバード』が北陸トンネルを過ぎるとそこはまさに一面の雪。「なんだ、これは」と。自分の選択が間違っていたんじゃないかと思いました。でも、その不安はすぐに消えました。福大は著名な先生が多く、本当はすごいところだったんですよ。環境的にも食べ物おいしいし、都会と比べてはるかに静かだし、心がピュアになります。僕自身そうでした。学ぶのにこの上ない環境、想像以上に充実した時間のある場所。それが福大ということですよ。

教育する、ということとは
自分自身を成長させること

教育地域科学部

① 528
百の位から
先に入れる。

② 10

③ 6

74

④ 613 + 215

⑤ 23 567

⑥ 548



学部の特色 教育科学と地域科学を学ぶ 知見と実践が基本の学部

地域になくてはならない人を育てる学部、それが教育地域科学部です。

地域とは、教育、文化、政治、経済といったさまざまな要素からなる複合的なシステムとすることができます。また狭いエリアとしてだけでなく、国際的なエリアを意味する言葉でもあります。本学部は「地域」に生じるさまざまな課題を研究し、学

校教育や地域社会を支え、行動するための力を養います。

大きな特徴としては、文部科学省の優れた実践的教育に選ばれた「ライフパートナー」と「探求ネットワーク」があります。不登校の子どもたちに学生が対応するライフパートナー、子どもたちと協働で一つのテーマを追求する探求ネットワー

ク。これら二つのプログラムをはじめとして、実践力の形成に力を入れています。

21世紀に必要な教師教育、生涯学習や地域支援の拠点として、規模は小さいながら元気ある学部です。学部教育と大学院教育の双方で全国的に優れた学部として、教員養成系大学の中でも光っています。

課題のテーマ



資格 学校教育課程卒業で 教員免許資格取得が可能

学校教育課程で取得可能な教員免許状一覧

コース名	小学校一種 または二種	中学校一種 または二種	高等学校一種	特別支援学校 一種または二種	幼稚園一種 または二種
言語教育	○	国語 英語	国語、書道(△) 英語(△)	△	△
理数教育	○	数学 理科	数学(△) 理科(△)	△	△
芸術・保健体育教育	○	音楽 美術 保健体育、保健	音楽(△) 美術、工芸(△) 保健体育、保健(△)	△	△
生活科学教育	○	技術 家庭	工業(△) 家庭(△)	△	△
社会系教育	○	社会	地理歴史(△) 公民(△)	△	△
教育実践科学	※	※	※(△)	△	△
臨床教育科学	※	※	※(△)	△	△
障害児教育	○	△	△	○	△

※=希望する免許の教科を選択して必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。
△=必要単位を修得することで、当該免許状を取得できます。なお、どのコースも、教科に対応した必要単位を修得することで、中学校、高等学校の免許を取得できます。

学校教育課程

新しい教師像の確立、実践的指導力の育成をテーマに

独自のカリキュラムで 真の教育者を養成

いま、学校教育のあり方が問い直されています。本当の学びを求める社会の期待に、いかに応えるか。豊かな個性や創造性を持った子どもたちを、どうしたら育てるか。そのための学校づくり、授業づくりはいかにあるべきか——本課程が目指すものは、学校教育が抱えるさまざまな課題に、柔軟な考え方で対処できる教員の育成です。

本課程では、小学校・中学校の教員を区別なく包括的に養成。教科に関わる「言語教育」「理数教育」「芸術・保健体育教育」「生活科学教育」「社会系教育」の5コースを設定。さらに、子どもたち

の発達と教育に直接関わる「教育実践科学」「臨床教育科学」「障害児教育」の3コースを設定しています。

学生は専門教科の学習に加え、小中学校9年間通したカリキュラムの編成能力を習得。「いじめ」「不登校」「科学



技術離れ」など、今日、学校が直面している問題に取り組んでいきます。社会的背景を理解し、問題解決の研究を通して、教員に必要な資質を形成すること——本課程は、新しい時代の教育を創造する教員の養成を目指します。



子どもとの関わりを 重視した実践型教育

教員養成を中心としている全国約50の大学の中で、本学は最も地域と連携した教員養成を実現しています。教員養成系学部のうち、教員養成をテーマにしたプログラムでは唯一、「特色ある大学教育支援プログラム」に採択。優秀な教育を実践している大学、と国からのお墨付きを得ています。

子どもに関わり、その実践を省みて、最新の情報をもとに新たな関わりを創造していく——このことは、いつの時代でも教師に強く求められる基本的な素養です。そこで本課程では「専門性を生

かした実践力の養成」を理念に掲げ、カリキュラムに多くの実践研究を設けることを特徴としています。

科学や学問の体系と、子どもとの関わり合い。大学教育においては、両者を切り離すのではなく、並行して学問探究することが要求されます。カリキュラムの中



で実践研究が多いのは、そのような理由によります。

では、次のページで、本課程の特徴的な実践研究である『ライフパートナー』『探求ネットワーク』について紹介しましょう。

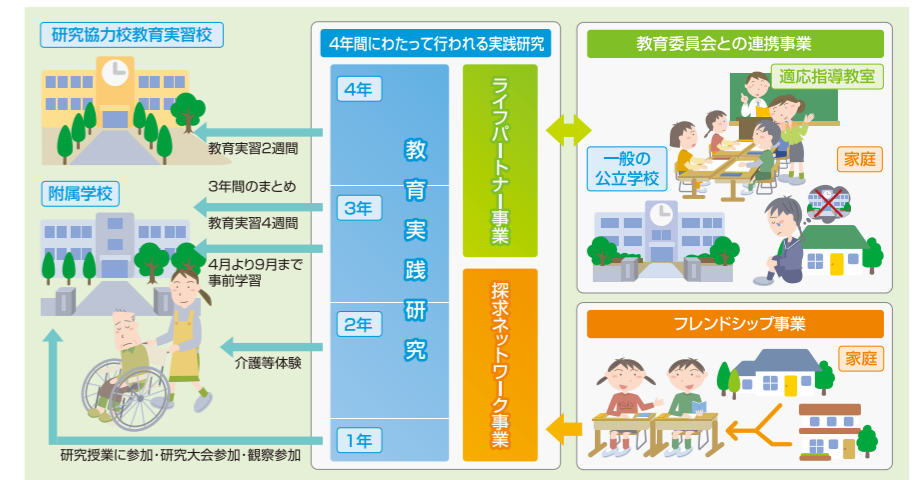


地域社会と協働した カリキュラムを実施

本課程を特徴付けているのが、実践型教育プログラムである『ライフパートナー』『探求ネットワーク』です。

●ライフパートナー

教育相談や生徒指導に関わる研究。実際に学校や家庭に出向き、不登校の子どもとともに活動します。今日の一斉授業になじめない児童生徒一人ひとりへの年齢に近い、学生ならではのサポーター活動ともいえます。ライフパートナーは、「学校教育相談研究」Ⅰ～Ⅳの講義を履修した学生の実践活動として位置付けられています。授業の一環であるため、さまざまな課題や自主研究も求められ、成績評価の対象ともなります。



●探求ネットワーク

子どもの主体的な学習活動を支援するプログラム。地域の子どものプロジェクト(人形劇など)を、学生との協働作業で練り上げていき(毎年4月～12月の月2回)、12月の『なかつり』に保護者や仲間を招いて発

表を行うものです。参加した子どもたちの中には「大学生になってもう一度体験したい」との感想もあります。

なお、本課程の教育実習は4年間継続して実施。授業づくりの面でも実践を重視した取り組みを行っています。

文化事業・教材開発も 本課程の大きな特徴

●文化事業

例えば2002年から始まった『福井大学ウィークエンドコンサート』。年間約10回のコンサートでは、クラシック音楽を中心に多彩な企画を提供、学生有志が運営や演奏発表に協力しています。シーズン中3～4回は一流のプロの演奏家も招聘しています。会場となる『創立50周年記念館アカデミーホール』(文京キャンパス内)

は毎回、補助席を追加するほどの盛況ぶりを見せ、本学の教職員・学生と、地域の人々との交流の場となっています。



●教材開発

教材の考案・開発・提案を目的とした研究会も、活動を始めて3年を迎えました。研究会では月例のセミナーや

年一度のワークショップ、講演会を開催しています。

平成19年度は「子どもの思考力を伸ばす」をテーマに教材を開発。若い感性を持つ学生や大学院生の積極的な参加を得ながら、教材の完成度を高めています。



学校教育課程

知識と実務を兼ね備えた 八つの専門コース

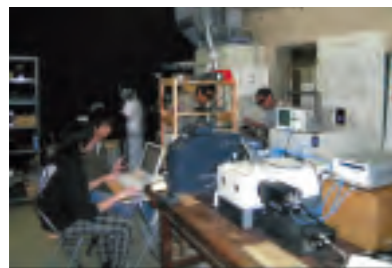
●言語教育コース

「国語や英語に強い小学校教師」「小学校にも精通した国語科と英語科の中学校教師」の育成を目標に、二つの科目を一つのコースとして統合し教育を展開しています。



●理数教育コース

理科教育と数学教育のサブコースに分かれ、二つの領域の知識や方法を共有。理科や数学の専門的知識に強い小学校・中学校教師の育成を目指しています。



●芸術・保健体育教育コース

音楽・美術・保健体育の三つのサブコースを設定。人の心と体を使って行われる、身体活動や芸術活動に

関する実技、および指導力を持つ人を養成します。



●生活科学教育コース

生活文化やモノづくりの技術を実践的かつ体験的に学び、生活を科学的に探求できる教員の養成を目標としています。



●社会系教育コース

地理・歴史・公民、および社会科教育学と、多岐にわたる内容を備えたコース。社会のさまざまな問題について学び、相互に関連づけた知識の習得を基本としています。



●教育実践科学コース

教育学と心理学の分野について学び

ます。教育学系は教育学、教育社会学、教育方法学などを習得。心理学系は、児童心理学、学習心理学、認知心理学などを学んでいきます。



●臨床教育科学コース

子どもの“こころ”を多角的に見つけるカリキュラムを用意しています。さらに学んだ知識を実践的に生かすために、ボランティア活動が数多く取り入れられています。



●障害児教育コース

障害児(者)のより豊かな生活を目指した教育のあり方を学びます。講義以外にも障害児(者)や現場スタッフと接しながらの経験を重視しています。



学校教育課程 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第2外国語科目(英語)	
課程共通科目		教職総合演習		教職実践演習
教職科目	教育実践研究A(教育実習)	教育実践研究A-I	教育実践研究A-II	教育実践研究A-III 教育実践研究A-IV 教育実践研究A-V
	教育実践研究B	学習過程研究I 学習過程研究II	学習過程研究III 学習過程研究IV	
	教育実践研究C		学校教育相談研究I 学校教育相談研究II	学校教育相談研究III 学校教育相談研究IV
	教科の指導法	教科の基礎科目	各教科の教材研究	各教科の教育法
その他の教職科目	教育学研究 教育課程研究 特別支援教育総論	教育制度・経営論 教育方法研究 道徳の指導法	発達心理学 教育評価研究 教育情報処理	

【言語教育コース】

コース共通科目	ことばの獲得 ことばとコミュニケーション			
コース専門科目(主な科目)	楷書法 英会話I	国文学概論 英米文学講義II	文章表現論 英語学講義III	卒業研究

【理数教育コース】

コース共通科目	微積分学I 基礎物理学			
コース専門科目(主な科目)	線形代数I 基礎地学	初等幾何学 基礎化学実験	解析学講義 細胞組織学実験	卒業研究

【芸術・保健体育教育コース】

コース共通科目	身体と創作表現A 身体と創作表現B 身体と創作表現C			
コース専門科目(主な科目)	ソルフェージュI 素描基礎I 学校保健学	和声学I 美術史概論 運動生理学	独唱IV 彫刻制作C スポーツ原論演習	ピアノVI デザイン制作D 体育学研究法II 卒業研究

【生活科学教育コース】

コース共通科目	情報基礎 栄養学 衣生活論 保育学 住生活論 工学数学			
コース専門科目(主な科目)	食品学 木材加工法	家庭経営学 機械製図法	被服製作実習II 電気・電子計測	保育学演習 知識情報処理 卒業研究

【社会系教育コース】

コース共通科目	地誌概論 日本史概説			
コース専門科目(主な科目)	西洋史概説 人文地理学概説	法学概論 政治学概論	社会学概論 経済学概論	地理学総合演習 現代思想論 卒業研究

【教育実践科学コース】

コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法		
コース専門科目(主な科目)	生涯学習概論 学習心理学特講	教育学特講 発達心理学特講	教育方法学特講 健康教育の心理学	教育学演習 学習心理学演習 卒業研究

【臨床教育科学コース】

コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法		
コース専門科目(主な科目)	臨床心理学 精神医学	臨床発達心理学特講 教育相談特講	臨床授業研究 学校ボランティア	臨床発達心理学演習 教育相談演習 卒業研究

【障害児教育コース】

コース共通科目		発達科学総合文献研究 心理学実験・検査実習 心理統計・調査法		
コース専門科目(主な科目)	知的障害者の心理・生理・病理 発達障害教育総論	病弱者の心理・生理・病理 肢体不自由教育	視覚障害者の心理・生理・病理 聴覚・言語障害教育	知的障害者教育課程演習 重複障害者教育課程演習 卒業研究

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.fukui-u.ac.jp/
●主な科目のみ掲載

地域科学課程

専門知識+実践力で「魅力ある地域づくり」をリード

六つの“系”が大きな特徴 系をまたいだ履修も可能

快適な生活環境の形成や地域文化の創造、多様な人々の共生、産業の活性化など、これからの地域社会には多くの課題が山積しています。これらを的確に分析して解決の方向を見だし、地域の人たちと力を合わせて解決に取り組む—このような能力と知識を備えた人材を養成するのが本課程です。本課程には以下のような特色があります。

●地域課題ワークショップ科目

討議やワーク(=実際に身体を動かすこと)の積み重ねにより、参加者が互いの知識と経験を共有する場を「ワークショップ」といいます。本課程では、地域の諸課題をテーマ

としたワークショップを、1年次～4年次の学習の各段階で設定。課題探究・解決能力、コミュニケーション能力などの育成を図ります。

●スキルアップ科目

1～2年次に設定。「英語コミュニケーション」「調査・データ分析」「行政運営基礎」のうち、二つの選択履修を全学生に課します。卒業後にさまざまな分野で必要とされる基礎的なスキルです。



学生によるプレゼンテーション

●六つの“系”で課題を探究

『地域課題ワークショップ科目』の「入門」「基礎」、『スキルアップ科目』などの履修を通して得られた個々の探究課題に応じて、学生は2年次後期以降、六つの“系”(専門分野)のいずれかに所属します。

“系”に属した後も多面的な学習ができるよう、各系の専門科目が受講可能となる柔軟な履修指導を行います。



英語コミュニケーションの授業

学生の関心に即して 専門科目を履修

学生は2年次後期以降、それぞれの系で開講される専門分野の授業と『地域課題ワークショップ科目』の「応用」「総合」を中心に履修していきます。

《地域政策領域》

●地域分析系

住民生活を中心にした地域の諸課題を調査研究。情報処理などの技法も学び学生自身で調査分析を試みます。

●公共政策系

法学や政治学などの専門科目と、インターンシップなど実践的なカリキュラムで構成。政策立案・遂行能力を備えた人材を養成します。

●環境マネジメント系

資源リサイクルや希少生物の保護といった問題を幅広くカバー。フィールドワークを多く取り入れています。

《人間文化領域》

●生涯学習系

地域の生涯学習環境を、支援・企画・

運営できる人材を養成。スポーツ・文化芸術活動などを探究します。

●国際文化系

欧米やアジアの文化を考究。複眼的な視座から、地域の文化的発展に貢献できる人材を育てます。

●言語コミュニケーション系

言語とコミュニケーションについて専門的な理解を深めると同時に、その実践的能力を養成します。

地域科学課程 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目	
課程共通科目	地域科学基礎科目	中央・地方の行財政 生活保障論 地域と環境 地域における生涯学習 国際文化交流論 福井地域の歴史 言語コミュニケーション論 情報技術基礎		
	地域課題ワークショップ科目	地域課題ワークショップⅠ(入門) 地域課題ワークショップⅡ(基礎)	地域課題ワークショップⅢ(応用A) ワークショップ支援	地域課題ワークショップⅢ(応用A) 地域課題ワークショップⅢ(応用B) 地域課題ワークショップⅣ(総合A)
	スキルアップ科目	実用英語Ⅰ 実用英語Ⅱ 社会調査入門 統計入門 データと情報処理 地理情報分析 地方自治法 民法Ⅰ 民法Ⅱ 民法Ⅲ 刑法 簿記論 経済理論基礎Ⅰ(ミクロ経済学) 経済理論基礎Ⅱ(マクロ経済学)	実用英語Ⅲ 実用英語Ⅳ データ分析入門	
地域政策領域専門教育科目	地域分析系科目群		社会学概論 家族社会学 地域社会学 地域と福祉 共生社会学 環境社会学 地図と地域調査 環境と行動 統計基礎 情報処理システム データベース	地域生活研究 都市と村落 地域情報システム 多変量解析
	公共政策系科目群		法学概論 行政法Ⅰ(総論) 労働法 社会保障法 会社法 政治学概論 国際政治学 政治行動論 行政学 地域経済論 会計学Ⅰ 会計学Ⅱ 経営情報処理論Ⅰ 経営管理論 マーケティング論 公共政策演習Ⅰ	行政法Ⅱ(行政救済法) 国際法 公共政策論 経済政策論 国際経済論 金融論 経営情報処理論Ⅱ 公共政策演習Ⅱ 公共政策演習Ⅲ
	環境マネジメント系科目群	地球環境概論	地域環境マネジメント 地域環境概論Ⅰ 地域環境概論Ⅱ 自然環境学実験 生物環境論 地域と生態系 環境実践業務研修Ⅰ 地域環境野外実習	生物野外実習法 多様性生物学 保全生物学実習 環境生物学演習 環境実践業務研修Ⅱ 環境マネジメント実習Ⅰ 環境マネジメント実習Ⅱ
人間文化領域専門教育科目	生涯学習系科目群	ライフスタイルと健康	生涯学習概論Ⅰ 生涯学習概論Ⅱ 社会教育計画Ⅰ 学びの認知科学 社会教育活動論 市民の学習と社会 生涯学習とメディア 生涯発達心理学 博物館概論 博物館資料論 音楽史概論 音楽理解の視点 美術史概論 美術理解の視点 スポーツ文化論 健康心理学 健康カウンセリング 公衆衛生学	社会教育計画Ⅱ 社会教育演習 生涯スポーツ論 博物館情報・経営論 博物館実習 芸術創作演習(音楽) 音楽文化論演習 世界音楽概論 芸術創作演習(美術) 人間健康科学研究法 地域スポーツ論 人間健康科学研究Ⅰ 人間健康科学研究Ⅱ 健康心理学特講 臨床心理検査 健康の生理学 地域予防医学
	国際文化系科目群		英米文化論 イギリス言語文化論Ⅰ アメリカ言語文化論Ⅰ 英米言語文化論 ドイツの文芸Ⅰ ドイツの歴史と民俗Ⅰ ドイツ現代事情Ⅰ フランス言語文化論Ⅰ フランス言語文化論Ⅱ 日仏文化交流論 ヨーロッパ文化理解 ヨーロッパ文化特論Ⅰ ヨーロッパ文化特論Ⅱ 中国文化論 中国の文学 中国の歴史	イギリス言語文化論Ⅱ アメリカ言語文化論Ⅱ ドイツの文芸Ⅱ ドイツの歴史と民俗Ⅱ ドイツ現代事情Ⅱ フランスの文芸 フランスの現代事情 フランス文学講読 現代中国語講読Ⅰ 現代中国語講読Ⅱ 古典中国語講読Ⅰ 古典中国語講読Ⅱ 中国文化演習 中国文化特殊講義
	言語コミュニケーション系科目群		日英対照言語学 ドイツの言語Ⅰ 中国の言語 中国語音声理解 中国語音声表現Ⅰ 中国語文章表現Ⅰ 中国語文章表現Ⅱ 日本語音声学 日本語文法論	英語圏の言語と文化 現代英文法論 英語ライティング 英語オーラルコミュニケーション 英語コミュニケーション総合Ⅰ 英語コミュニケーション総合Ⅱ ドイツの言語Ⅱ 中国語音声表現Ⅱ 中国語文章表現Ⅲ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ 中国語文法研究
関連専門科目	西洋近代史 西洋現代史 自然地理学概説 基礎地学 現代生物学特講 日本建築史 キャンプ	基礎生物学 環境化学 都市計画 認知心理学特講 教育心理学 心理学コンピューター演習	第四紀学 絵画制作基礎Ⅰ 精神医学 心理統計・調査法	庭園学
卒業研究				卒業研究

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.fukui-u.ac.jp/

教育地域科学部でまなぶ、ということ

教育地域科学部では、現代社会を象徴する、教育、社会、政治、経済、環境について学びます。学びの方向性を先輩や先生たちの話から聞いてみましょう。

実験を通して気づく 世界のおもしろさ

学校教育課程 田中覚

子ども好きな性格と、物理を深く勉強したい思いから、理科の教師を目指すことに。講義や実習などを通して、子どもたちに身の回りの現象に興味を持ってもらったり、生活と理科の関係を理解してほしいという思いがますます強くなりましたね。そのためにも楽しい授業の作り方をまだまだ勉強するつもりです。



「社会科=暗記」の図式を打破しよう

学校教育課程 橋本康弘准教授

社会科は、暗記科目とイメージされますが、本来の目的は、国や地域などの「社会」に対して、考え判断する力を養うことにあります。私がライフワークにしている法関連教育に同じ。公平や正義などの課題を法の観点から議論し、検討します。例えば「生徒が整列するとき、本当に背の順でいいのか」という問題。いちばん前の子は不満であろうということから議論をスタートするのですが、これは既成概念（社会のルール）を見直していることにほかなりません。人間は社会で生きるもの。充実した面白い社会科の授業は、快適な生活環境を作るために欠かせないものなんです。

生徒の興味を引く 好奇心型教育を

学校教育課程 佐々木敬二

中・高生の頃、授業を受けていて「自分だったら、こうするのに……」と考えることがよくありました。ところが、実際に授業の練習をしてみると、想像以上に大変。夢は「子どもの好奇心を引き出せる楽しい先生」。子どもたちの目線で面白いことを一緒に発見したり、共有できるようにしたいですね。



子どもたちのいちばん 楽しい時間を作りたい

学校教育課程 小和田恭子

将来の夢は小学校の先生。いつも子どもたちの近くで、直に触れ合っていたい。本当にそう思います。だから、生徒が興味を持って学べる授業について、日々研究中です。難しいんですけどね。子どもたちには楽しい小学生時代を経験してほしい、その力になりたいと思っています。



毎日、学内で国際交流 交友範囲も広がります

地域文化課程 角森麻子

留学生や外国人の先生と交流できるのが福大の魅力。今では外国の方と抵抗なく話せるようになりました。以前から興味があったカナダへの留学を決断できたのもそのおかげかな。大学のサポートもあるので、留学しやすい環境なんです。英語や外国に興味がある人にはおすすめのコースですよ。



国と福井と心を つなぐ橋渡しに

地域社会課程 中山侑哉

今、社会にある僕たちと政治の間の「ギャップ」。この溝を埋めることができれば、社会はきっと変わると僕は思ってる。実際のゼミでは県庁や裁判所へ出向いて、生活に直接関わることを学べてとても面白いですよ。卒業後は行政の仕事に就いて、政治をもっと身近なものにしていきたいですね。



「授業が楽しい!」って 心から思えるコースです

地域文化課程 杉本怜香

野球好きが高じて、スポーツに関する心理学を勉強したくなったんです。授業ではスキルを上げるため、実際にカウンセリングの実習を行うことも。おかげで日頃から人の表情を観察する変なクセがついちゃいました(笑)。コースのみんなはいつも和気あいあい。先輩、後輩、先生みんなが仲良しです。

情報処理という切り口で地域の問題を解明

地域科学課程 井上博行准教授

地域社会における問題点を、さまざまな情報処理技術を利用して解き明かそうとしています。例えば、災害の被害と環境変化との関連性の検証。人口や世帯の平均年齢といった地域データや、降雨量や降雪量、気温などの環境データを解析し、災害の原因を探ろうと考えています。災害は総合的な要因が絡んで起きるものですが、はっきりとした原因は不明なことが多い。しかし、原因が客観的に共有できるものになれば、災害や暮らしの上での問題を避けられるようになると思います。まだまだ新しい試みですが、温暖化などの原因を解明へと研究が進めば、これからの生活のあり方を提示できると思います。



※地域文化課程、地域社会課程は、2008年4月に地域科学課程になりました。

医療の最前線で活躍する
夢を実現させていく舞台

医学部

FACULTY OF MEDICAL SCIENCES



学部の特徴 知識と技術、そして心。この三つが医療人の基本

「人間形成を基盤に、生命尊重を第一義とする医の倫理を体得する」「高度な医学・看護学知識を修得した、信頼し得る医療人および研究者を育成する」「医学・看護学の進展、ならびに地域医療の向上に寄与する」。これら三つが本学部の教育理念であり、教育理念に基づき以下のようなカリキュラムを設定しています。

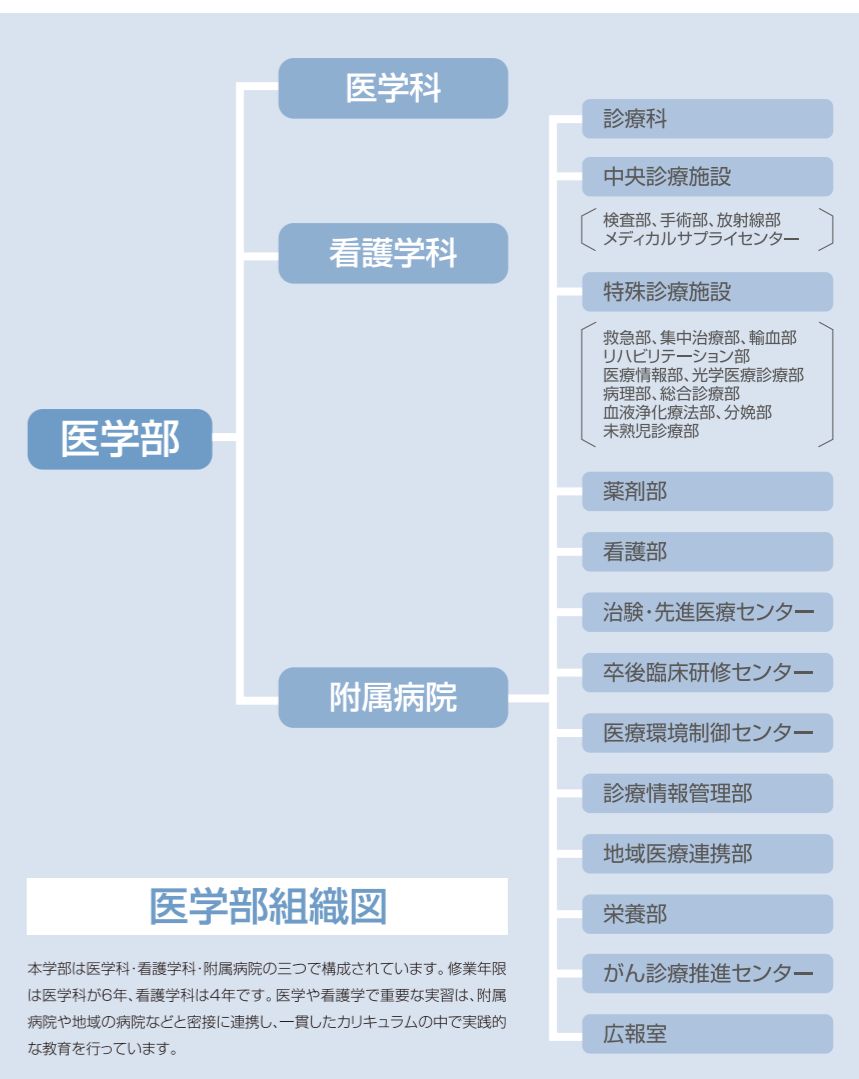
■医学科

医学の円滑な学修を行うため、基礎医学と臨床医学とを有機的に関連付けた「統合型カリキュラム」を導入。課題探求・問題解決能力や、生涯にわたり学ぶ習慣を育てる「テュートリアル教育」も導入するなど、教育の質の向上に常に取り組んでいます。

■看護学科

将来の職業選択に生かせるよう、選択科目の多い、ゆとりある教育を実施。医学部附属病院が主な実習病院であることから、最新の医療現場で充実した看護を学べるのも特長です。教員による、学生生活へのきめ細やかな指導体制も整っています。

①幅広い医学・看護学知識、高度な臨床能力、優れたコミュニケーション能力と高い倫理観を持ち ②日々進歩する医学・看護学知識・医療技術を、生涯にわたり学ぶ習慣を身に付けた ③患者中心の科学的根拠に立脚した医療が実践でき ④地域や国際社会の健康増進と疾病の予防・根絶に寄与できる
——本学部ではこのような医療人を育成します。



医学部の教育支援体制:シラバスへの到達目標記載、テュートリアル室や自習室の開放、身体診察シミュレーターモデルの時間外利用、図書館の24時間開館、学年主任制度、全教員のオフィスアワーなど。

資格 確かなバックアップ体制で 国家試験受験資格取得を支援

学科名	受験可能な資格
医学科	医師
看護学科	看護師、保健師、助産師* *助産師に必要な所定の単位を修得すると、 国家試験の受験資格を得ることができます

医学科

求めるのは“いのちを尊ぶこころ”と“社会貢献への情熱”

精選された教育内容と 確かな支援体制

医師に求められるものは、最高の医療を安心と信頼の下で提供することです。この要望に応えるため、本学科は“医の倫理に徹した、人格高潔な、信頼し得る臨床医・医学研究者の育成”を開学以来変わることなく目的としています。そのポリシーの基に、急速に発展する生命科学や新しい学問領域、多様化する社会ニーズにも対応する教育を実施。1年次では主に医学準備教育、2年次から3年次前期にかけては臨床前医学教育として 生命科学の基本的知識・疾患の原因・機序／人体の構造・機能、3年次後期から4年次には 人体の生理的变化・病態・診断／症状から診断する基本的診療知識・技能・態度 の授業を履修。5年次から6年次前期には、診

療チームへ参加しての臨床実習を行います。

それぞれの領域を有機的に連携させるため 全教員参加の授業配置／病棟看護体験実習(1年次)／問題解決能力を

身に付けるチュートリアル教育／最新の医療(医学)を紹介するアドバンスコース などを設定。精選したカリキュラムで効果的に学習できるよう工夫をしています。



組織の病理実習の様子

すべてに優先するのは 医学への熱い情熱と意志

医学科では「人の生命」を学びます。そのため、基礎的な学力以外にも、さまざまな要素が求められます。いくら高い学力があっても人間性が未熟では、医療人になることはできないと考えるからです。

- 豊かな人間性、周囲との協調性、奉仕の精神をもつ人
- 教育内容を理解するための幅広い基礎学力と応用能力のある人

- 社会に貢献しようとする強い情熱と意欲のある人
 - 生命科学に強い関心のある人
 - 地域医療に貢献したいという人
- 本学科ではこのような人を求めています。



シミュレーターモデルでの実習



医学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次
総合教育科目等	総合教育科目 総合教養ゼミナール 倫理の基礎から応用へ 生命倫理学入門 心理行動科学入門 経済学 医療経済学入門 歴史学 文学 哲学的人間学 芸術学 法学 社会学 文化人類学 医療分野のドイツ語 体力作りの科学 応用数学(医学などに関連して) 現代物理学 教養特別講義1 教養特別講義2					
	基礎教育科目 数学基礎 医学のための物理学入門 医学のための生物学入門 運動・スポーツ科学実習 英語1 英語2 英語3 英語4 ドイツ語1 ドイツ語2 フランス語1 フランス語2 中国語1 中国語2					
専門教育科目	医学準備教育 医学概論 医学入門 人の行動と心理 物理現象と物質の科学 生命現象の科学 情報の科学1 情報の科学2 健康科学	医科学基礎実習				
	医学外国語	医学英語1 医学英語2	医学英語3 医学英語4	医学英語5 実用医学英語		
	医学基本事項 コミュニケーションとチーム医療 入門チュートリアル		コミュニケーションとチーム医療	医の原則 医療における安全性への配慮と危機管理 コミュニケーションとチーム医療		
	基礎医科学	細胞の基本構造と機能 組織・各臓器の構成・機能と位置関係 個体の調節機構とホメオスタシス 個体の発生 生体物質の代謝 遺伝と遺伝子 生体と微生物 免疫と生体防御 人体解剖学1 人体解剖学2	生体と医動物 生体と放射線・電磁波・超音波 生体と薬物 原因と病態 チュートリアル1			
	基礎臨床医学1		血液・造血器・リンパ系 循環器系 呼吸器系 消化器系 腎臓内科 泌尿器系 女性生殖機能・乳房 内分泌・栄養・代謝系	神経系 皮膚系 眼・視覚系 運動器(筋骨格)系 耳鼻咽喉・口腔系 精神系		
	基礎臨床医学2			感染症 免疫・アレルギー疾患 物理・化学的因子による疾患 成長と発達 加齢と老化 死と法		
	診療の基本			症候・病態からのアプローチ 基本的診療知識 基本的診療技能		
	社会医学			医学・医療と社会1 医学・医療と社会2		医学・医療と社会3
	臨床研修				臨床実習	卒前臨床医学研修
	その他			アドバンスコース1 アドバンスコース2 アドバンスコース3 アドバンスコース4 アドバンスコース5 研究室配属	アドバンスコース6 アドバンスコース7 アドバンスコース8 アドバンスコース9 アドバンスコース10	

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.fukui-u.ac.jp/ (2008年5月末から検索できます)

看護学科

学びやすさと時代に即した教育を進める、2008年4月からの新カリキュラム

将来の職業選択の幅が広がる独自カリキュラム

“人間の理解を深め、多様化する社会のニーズに応える専門的な看護の提供”と“将来にわたり自己の資質向上の基礎的能力の向上を養う”。これが本学科の教育目的です。

この目的を実現させるため、カリキュラムは必修科目を最小限とし、選択科目を多くしているのが特徴。学生の希望に沿った履修を可能とするとともに、将来の幅広い職業選択(看護師・保健師・

助産師)ができる仕組みを整えています。

- 人間存在に関心を持ち感性豊かな人
- 人との関わりを通して相互に成長できる人
- 基礎学力がある人
- 探求心があり、より良い状態を目指して挑戦し、自立的に行動できる人

本学科は、このような“創造的に実践していく能力のある人”を求めます。

看護実践能力育成を強化 社会のニーズに鋭く対応

本学科独自のカリキュラムは、2008年4月よりさらにパワーアップ。大学生活のスタートを学習面で支援する「看護学入門」や、社会のニーズに対応した「がん看護学」「災害看護学」を導入しました。より学びやすい教育課程を編成することで、看護実践能力の強化や、倫理的判断能力の育成を図っています。

基礎から専門へ、講義から実習へ順次学習

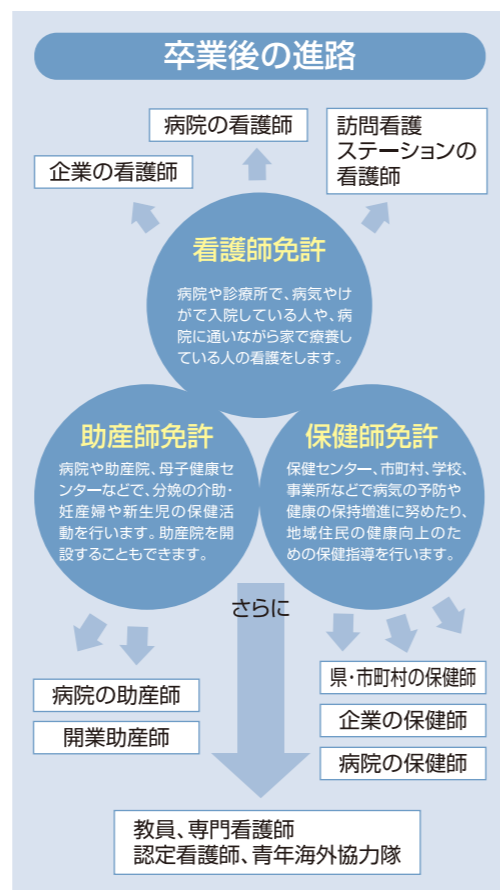
1年次から2年次にかけては基礎科目、専門基礎科目を中心に、人間理解、体の機能・構造などを履修。2年次前期からは専門科目が始まり、看護の専門知識や技術を学びます。3年次後期から4年次前期には、本学部附属病院や学外医療施設等での臨地実習を通じて実践能力を習得。4年次で自分の研究テーマを探求し卒業論文にまとめます。

学生生活を支える丁寧な指導體制を整備

学生生活では、学業面や生活上での指導を学年主任の教員がきめ細かく対応。個別相談も行うなど、実践能力の高い医療人を育成する体制を整えています。



【上】心音聴診の演習 【中】訪問看護実習 【下】助産師課程での実習



看護学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
基礎科目	人間理解	哲学Ⅰ 生命倫理学 文学 芸術学 法学 文化人類学 社会学 心理学 教養特別講義Ⅰ 教養特別講義Ⅱ	教育学	哲学Ⅱ	
	情報処理	情報科学	統計学		
	語学	英語Ⅰ 英語Ⅱ ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ	英語Ⅲ 英語Ⅳ	英語Ⅴ	英語Ⅵ
	体育	健康・スポーツ科学			
専門基礎科目	生命基礎科学	生命基礎科学(化学) 生命基礎科学実験(化学) 生命基礎科学(生命科学) 生命基礎科学実験(生命科学) 生命基礎科学(物理学) 生命基礎科学実験(物理学)			
	健康科学	健康科学論 形態機能論Ⅰ 形態機能論Ⅱ 形態機能論実習 生体反応論Ⅰ 生体反応論Ⅱ 生体反応論実習	薬理作用論 疾病論Ⅰ 疾病論Ⅱ 健康管理論 成長発達論 人間行動論	心理測定論	
	環境科学	生活科学論 環境科学論	疫学・保健統計論	保健医療福祉論Ⅰ 保健医療福祉論Ⅱ	
専門科目	基礎看護	看護学入門 看護学概論 日常生活援助論	看護過程論 看護コミュニケーション論 療養生活援助論 ヘルスアセスメント論	看護倫理 リスクマネジメント論	看護管理
	健康時の看護		地域看護学概論 地域看護活動論Ⅰ	地域看護活動論Ⅱ ケア提供システム論 育児援助論	学校保健論 産業保健論 国際保健論 助産学概論 助産論Ⅰ 助産論Ⅱ
	健康障害時の看護		成人看護学概論 老年看護学概論 急性期看護活動論 慢性期看護活動論 リハビリテーション看護活動論 老年看護活動論 母子看護学概論 精神看護学概論	災害看護論 がん看護論 ターミナル看護論 小児看護活動論 母性看護活動論 精神看護活動論 感染予防看護論 発達障害看護論 在宅看護活動論	
	臨床実習	基礎看護学実習Ⅰ	基礎看護学実習Ⅱ	地域看護学実習 成人看護学実習Ⅰ 成人看護学実習Ⅱ 老年看護学実習 小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習	助産学実習
卒業研究				卒業研究	

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.fukui-u.ac.jp/ (2008年5月末から検索できます)

((なるほど!))

2008年4月に社会のニーズに対応し開講した科目を紹介します。

〈災害看護論〉

災害が人々の生命や生活に影響を及ぼすことを理解し、災害直後から支援できる看護の基礎的知識や災害各期の看護活動を学びます。

〈がん看護論〉

がん対策基本法では、がんに対する専門的な知識や技能を有する医療従事者の育成、がん患者の療養生活の質の維持向上などが述べられています。そのことからこの科目では、がんとともに生活する人とその家族を支えるために必要な、基礎的知識と基本的な援助方法を学びます。

医学部でまなぶ、ということ



病気の不思議な規則性を解き明かそう

医学科 内木宏延教授

最新の医療に挑戦する医学の中で、基礎を担当するのが「病理学」の分野です。そもそも病気の発生には規則性があり、無秩序に起きるものではありません。つまり、不治の病と呼ばれる病気も、仕組みが分かれば治療が可能になるのです。私は体内の正常なタンパク質が異常な構造に変化することで起こる病気「アミロイドーシス」という領域を研究していますが、その仕組みが解明できれば、アルツハイマー病やプリオン病の治療ができるようになります。もちろんその解明は困難な道のりです。しかし、人類の健康に直接つながる意義深いこの学問は、十分に挑戦しがいのある道といえるでしょう。



一つの目標に向かって日々、勉強中です！

医学科 田坂佳寛

母親が病院に勤めていたので、小さいころから自然と医者になろうと思っていました。勉強で知識を身に付けるだけでなく、患者さんの気持ちを考慮しながら医療を進めていけるようになりたいですね。今はひたすら「医者」という明確な目標に向かってまっしぐらです。



勉強も部活も遊びも全身全力で進行中！

医学科 小森聖子

勉強も部活もバイトも遊びも家事も、全部を楽しもうという気持ちで医学部に入りました。今まさにそれを実践中です。特に今は、病院実習で困らないように基礎医学をしっかり勉強しているところ。将来は「知識と心」で患者さんの不安を取り除いてあげられる医師になりたいですね。



医療人としての高い技術と人間性を尊ぶ優しい心の両面を育む。それが医学部です。研究を続ける先輩や先生たちの話から、医学を学ぶ意義を考えてみてください。



看護教育は「自立」がキーワード

看護学科 長谷川智子教授

注射を打ったり、体を拭いたりすることだけが看護師の仕事だと思いませんか。本来は医師が治療した後、患者さんが日常生活を送れるように援助することが看護師の役割。一人ひとり違う患者さんにそれぞれ適切な看護の在り方を考え、行動する。それは私が研究する「看護診断」のテーマでもあります。日本でもその重要性は認められてきており、これからの看護師には欠かせない要素だと思います。主体性をもって仕事ができれば、やりがいもより大きくなりますからね。男性も女性も関係ありません。今後も患者さんを尊重し、自立して行動できる看護師の育成に取り組んでいきたいですね。



貪欲に、勉強や部活から何でも吸収しています

医学科 片佑樹

今は物理や生物など、一般教養の必修科目を勉強中。それも今後行われる本格的な実習や解剖などに向けて知識を養っておくため。毎日大変だけど、すべてが将来の自分のためだと思うと勉強にも熱が入ります。部活で先輩やOBから何う話も、授業や実習に役立つことばかり。



病気を分子レベルでアプローチ

医学科 定清直教授

私はC型肝炎ウイルスと分子アレルギー学の研究を行っています。分子アレルギー学とは、アレルギーの原因を細胞レベルでの遺伝子やタンパク質の働きをもとに解明しようとする研究領域です。その過程において、ケルビズム症というヒトの難病との関連性を発見し、新たな研究をスタートさせています。この病気は、顔の骨が著しく変形し、骨を維持する細胞に何らかの異常が起きて発症する遺伝病ですが、まだ治療法が確立されていません。病気の原因や状態を分子レベルで解明する研究にこれからも携わっていきたくと思っています。

心に効く処方箋を提供できる看護師に

看護学科 大西千春

中学生のとき、通院先でお会いした看護師さんの素敵な笑顔。笑顔だけで気分が楽になったのを覚えています。大切なのは技術だけじゃないと実感し、看護師に憧れと魅力を感じていました。勉強は大変だけど、患者の不安を少しでもフォローできる、優しく強い看護師を目指して頑張ってます！

確かな技術から優しさは生まれる

看護学科 田端恭兵

人と関わりのある仕事に就きたいという思いが、看護師の道に進んだきっかけ。目標は「きちんと患者の気持ちを優先できる看護師」です。そのためには、しっかりした技術を身に付けることが先決。実習では注射なども率先して経験したいと思っています。技術あつての優しさだと思いますから。



夢をカタチにする技術者へ
ここはユニークな創造舞台

工学部

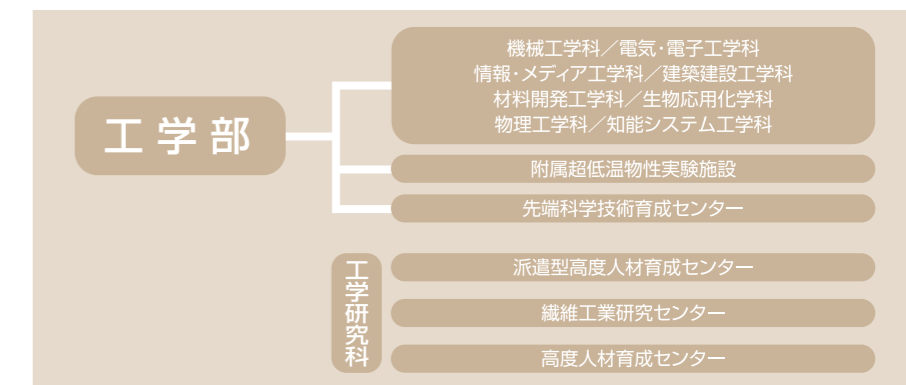
FACULTY OF ENGINEERING

学部の特色 夢をカタチにする技術者 IMAGINEERを目指して

工学はさまざまな学問の中でも、私たちの暮らしに最も身近なものです。身の回りの豊かな生活・社会を支えている科学技術は、すべて工学に基づいているといってもいいでしょう。工学とは、人類の叡智を、人類のためにカタチにする学問です。

本学部の教育目標は、夢を描き (IMAGINE)、それをカタチにする高度専門技術者 (IMAGINEER) の養成です。高度専門技術者に必要なことは、最先端の専門的知識や技術を習得することだけではありません。広い教養と、常に自らを批判的に省み、自分の創造力を高めることも大切な要素となります。

そのために行われている本学部の教育は、



全国的に高く評価されています。文部科学省「特色ある大学教育支援プログラム」による採択や高い就職率は、その表れです。本学部は8学科で構成され、大学院工学研究科は、博士前期課程10専攻、博士後期課程4専攻で構成されています。工学のほとんどの分野を網羅し、日本有数の

大規模な工学教育研究機関として位置づけられています。日本の将来は「科学技術において世界をリードすることにある」といわれています。海と山に囲まれた自然豊かな環境の中で、その牽引者となる人材の育成に全力を尽くしています。

資格 資格取得の基礎となる 確かな知識と技術力を養成

学科名	各種資格	備考
機械工学科	エネルギー管理士 (熱管理士、電気管理士)	受験資格の取得に実務経験要
	第一種・第二種 ボイラー・タービン主任技術者	
	特級・一級・二級 ボイラー技士	
	第一種冷凍空調技士、第一種冷凍機械責任者	
	一級・二級・三級 自動車整備士	
	一級・二級 建設機械施工技士	
	自動車整備管理者	
	建築設備士	
電気・電子工学科	電気主任技術者	国家試験免除
	無線従事者	国家試験・予備試験免除
	電気通信主任技術者	国家試験・電気通信システムの試験免除
	第一級陸上特殊無線技士、第二級海上特殊無線技士	国家試験免除
情報・メディア工学科	ソフトウェア開発技術者	受験により取得可能
	基本情報技術者	
建築建設工学科	二級建築士、木造建築士	卒業と同時に受験資格
	一級建築士	2年の実務経験により受験資格
	測量士補	建設工学コース 申請により資格取得
	測量士	建設工学コース 正味1年間の測量実務経験により資格取得
材料開発工学科	危険物取扱者、環境計測士	受験資格
生物応用化学工学科	危険物取扱者	受験資格
知能システム工学科	ソフトウェア開発技術者	受験により取得可能
	基本情報技術者	

学科名	各種資格	備考
学科共通	国家公務員1種、II種、地方公務員上級	受験により取得可能
	消防設備者甲種	
	一級技術士、一級技能士	受験資格の取得に実務経験要
	技術士補	
	公害防止主任管理者 公害防止管理者	受験資格の取得に実務経験要
	第一種・第二種 作業環境測定士	
	労働安全・労働衛生コンサルタント	
	第一種・第二種 衛生管理者	
	廃棄物処理施設技術管理者	受験資格の取得に実務経験要
	建築施工管理技士 管工事施工管理技士 造園施工管理技士 電気施工管理技士 土木施工管理士	
一級・二級 建築機械施工管理技士		
FE Fundamentals Engineering		
PE Principles and Practice of Engineering	受験により取得可能	
	PE Principles and Practice of Engineering	受験資格の取得に実務経験要

機械工学科

環境と調和したモノづくりのプログラムを実践

未知の問題に取り組む 総合的な能力を育成

ハードとソフトの両面から、環境と調和した快適な社会生活を過ごすための“モノづくり”を進める分野。それが機械工学です。本学科では、卒業後にモノづくりに貢献し、倫理観を持って国際社会で活躍できることを教育目標に、機械技術者育成に取り組んでいます。カリキュラムは 材料技術／設計加工技術／熱・流体システム技術／計測制御技術 といった、機械工学に含まれる幅広い基礎学力の習得からスタート。

[1] 創成科目「機械創造演習」の授業風景
[2] 演習で超精密加工機を用いて製作した車いす
[3] 車いすのCADによる製作図

その上で、モノづくりを通して未知の問題を解決する能力を育む「創成科目」へと進んでいきます。そして仕上げである卒業研究に専心し、問題解決能力



に磨きをかけて卒業します。学科の創設から80余年。長年の歴史と、連綿と培われた実績に支えられ、就職環境は抜群です。



[2]



[3]

[1]

専門能力を身に付ける 三つの専門分野

本学科では、三つの講座が連携して専門分野の指導にあたっています。

●機能創成工学講座



原子間力顕微鏡を使ってナノスケール(10⁻⁹m)での表面解析を行っている様子

機械が設計・生産される場合に必要となる材料設計・加工技術、およびそれらに関する研究を行っています。

●熱流体システム講座

熱システム、流体システム、および環境エネルギーに関する研究を行って



新しい燃料に支えられた新方式の自動車エンジン燃焼を研究(噴霧の微細構造の研究風景)

います。

●システム制御工学講座

機械システムの動的挙動の解析・モデル化・同定・設計・計測・制御、メカトロニクスに関する研究を行っています。



カモ型ロボットによるアイガモ農法支援システム

電気・電子工学科

技術を地球的視点で捉え、創造する人づくりが目標

夢のある情報化社会を 創造展開していく学科

近年、産業構造の高度化・複雑化はいちだんと進み、それに伴い、電気・電子工学の重要性は増す一方となりました。これを受け、大学へはその研究・教育の充実が強く求められています。本学科が目指すのは「次世代を担う新産業創生への挑戦者の養成」。おのおのの分野における専門知識・応用能力の習得に加え、広範囲なニーズに柔軟に対応できる“実践的な技術者”の育成を目標としています。科学技術が著しく発展する中で、電気・電子工学は「情報ネットワークを、ハードウェア・ソフトウェア両面から引っぱる



[上] 全超伝導電動機 世界で初めての全超伝導・液体窒素冷却の電動機(パワーエレクトロニクス研究室) [左] デバイス特性評価装置 窒化物半導体を用いた新構造トランジスタの基本特性を測定(電子デバイス研究室)

中核技術」に成長しました。一方で、計測・制御・管理システムの基幹技術としても進展、今や産業構造の神経系統といえる位置にも就いています。近未来の知的基盤社会は 先端的な電子・光デバイスとソフトウェアの開発

／新しい設計思想に基づく高度なシステム化／高効率・安定・クリーンなエネルギー供給 があって初めて実現されるもの。これらの要素をふまえ、“地球的視点”に立った研究を行うことをモットーとしています。

社会のニーズに対応する 充実した専門講座を開設

本学科では3講座を設置。次世代技術者の育成に取り組んでいます。

●電子物性講座

- ・電子材料分野——光誘起格子緩和過程と新機能物質探索
- ・電子デバイス分野——電子輸送・界面物性と電子デバイス応用
- ・量子エレクトロニクス分野——レーザー装置の開発とレーザー分光研究
- ・光エレクトロニクス分野——光デバイス研究とレーザー応用・環境センシング

●エネルギー工学講座

- ・電気エネルギー分野——エネルギー変換に関する新材料・デバイスの研究
- ・パワーエレクトロニクス分野——電動機・リアモータ制御と電力変換
- ・電力システム分野——電力系統運用の効率化と高機能化

●システム工学講座

- ・システム工学基礎分野——回路・システム理論とシステム技法・ソフトウェア技術
- ・計測制御分野——情報の画像化と画像処理の研究
- ・情報通信システム分野——通信方式と符号化問題の研究



電力システムシミュレータ 電力システムの安定性や自然エネルギー利用の分散型電源の系統連係に伴う、さまざまな課題を解析(電力システム研究室)

情報・メディア工学科

情報システムの発展に貢献する、高度な技術者を育成

ハードとソフト両面から 高い知識と技術を習得

情報・メディア工学は「情報工学」と「メディア工学」の二つで成り立っています。前者は、大量の情報を効率よく正確・安

全に伝達・蓄積・処理する技術。後者は、人間の五感に訴える形の情報を表現・交換・処理する技術。いずれも高度情報化社会の基礎となる大切な専門分野です。本学科は、この分野をハードウェア・ソフトウェア両面から捉え「新時代にマッ

チしたハードウェア技術／情報通信技術／音や映像のメディア技術」を軸とした教育・研究を実践。情報・メディアの技術者を育成しています。

かつて、計算機室を占有していた大型コンピュータ。それが、半導体技術の進歩で、この20年ほどで手のひらに載るほどに小型化・高性能化しました。同時に分散処理技術が進んで高速大容量化にも至っています。

インターネットや携帯電話の急速な普及とともに、今、社会は大きく変わろうとしています。この変化を、豊かで安心できる“高度情報化社会”に結びつける鍵は、情報工学とメディア工学の健全な発展。今や、優れた情報技術の確立は、人類の活動の維持と改善に不可欠なものとなっているのです。



計算機室での実験の様子

系統的、段階的に学ぶ 情報通信システム

二つの講座で、ハード・ソフト双方の分野の理解を深めていきます。

●計算機・通信講座

コンピュータ通信を含むコンピュータハードウェアに関わる、計算機構成・情報通信を教育・研究。トランジスタ／超微細・超高速電子デバイス／高性能コンピュータの先端的アーキテクチャ／コンピュータ通信とコンピュータネットワーク／システムLSIと設計法に関する研究・教育を行います。

●メディア・情報処理講座

計算機システムを効果的・効率的に活用するソフトウェアとマルチメディア情報処理を教育・研究。コンピュータ本体やデータベース／通信システム・数学計算・グラフィック



計算機実習風景

処理などのアルゴリズム／ソフトウェアアーキテクチャ／ソフトウェア開発技術／マルチメディア情報処理（画像・音声などの認識、合成、情報交換など）に関する研究・教育を行います。



情報工学実験の様子

建築建設工学科

即応能力のある技術者へ、実践的な研究をベースに展開

自然・社会環境を柔軟に 広い視野で総合的に履修

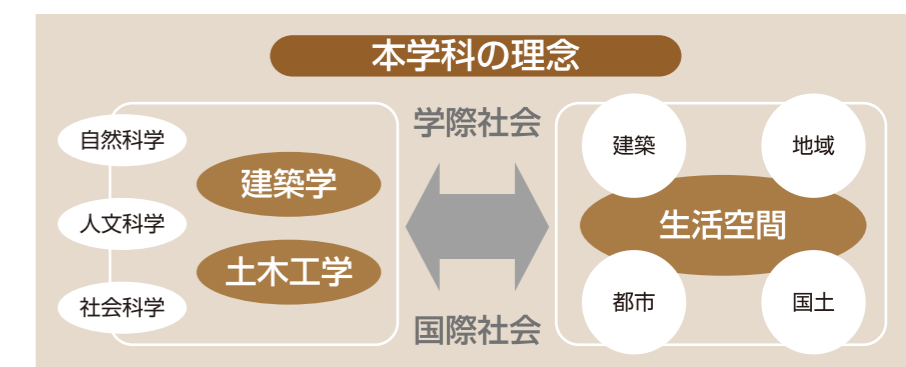
従来、建築学と土木工学はそれぞれ独自の発展を遂げてきました。なぜなら前者は、住宅・店舗・オフィスビル・学校・劇場など建築物を、後者は道路・鉄道・橋梁・堤防・港湾・ダムなど公共構造物を主な対象としていたからです。

しかし、生活や社会が多様化・高度化・国際化していく中で、地球規模での環境問題が顕在化。環境に対する人々の意識や要求も年を追うごとに高まってきました。本学科の追究するテーマは、建築と土木の特徴を生かしながら、両者

を有機的に結びつけ、人文・社会科学的な知恵を含めて環境を総合的に捉えることにあります。

本学科が目指すのは、旧来の工学技術の枠を超えた「現実社会の多方面で貢献しうる、総合的で実践的な研究者・技

術者の育成」。文化的・社会的・国際的な観点から広く環境を捉えつつ、人間の生活環境を再構成するための総合技術として「建築建設工学」を見つめています。真に豊かな生活と環境共生社会の構築は、まさにそこから始まるのです。



多彩な科目で身に付ける 高度な建築学と建設工学

学生の個性に対応しながら少人数教育を実現するため、本学科では緩やかなコース制を採用しているのが特徴です。最初の1年半で総合的な問題意識と基

礎学力を習得。その後の2年半は「建築学コース」「建設工学コース」に分かれ、それぞれの目標に応じ、より専門的な授業を行います。

●建築学コース

生活空間構築に関わる建築学と関連分野（構造、材料・施工、環境・設備、

計画・設計、歴史・意匠）の専門知識を備えた上で、計画・設計・施工・維持管理などに応用できる能力を身に付けます。

●建設工学コース

生活空間構築に関わる土木工学と関連分野（構造工学、水理学、地盤工学、土木計画学、材料学、環境工学）の専門知識を備えた上で、計画・設計・施工・維持管理などに応用できる能力を習得します。

本学科の構成・特色

建築学コース

用・強・美

建設工学コース

人間×環境
都市・地域・国土・地球

少人数教育
演習・実習
相互交流

環境構造工学講座

都市建設設計講座

建築学と土木工学の両専門分野の蓄積を基礎に置き、二つを融合・総合化させることで、「社会環境・自然環境の中での生活空間の本質」を新しい視野で理解します。



設計演習風景

材料開発工学科

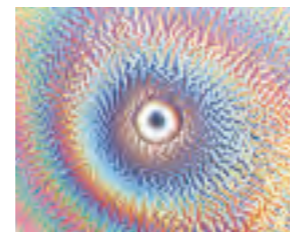
夢あふれる新素材の開発、そして創造が教育のテーマ

地球環境と人間の調和が 研究開発のコンセプト

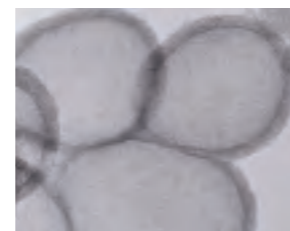
“材料”が関わる革新的技術は、ナノテクノロジー／バイオ／情報通信技術／エレクトロニクス／エネルギー工学／土木・建築技術／機械工学／ロボット

工学などあらゆる工学分野にわたります。“材料”は、これらの新技術と人や地球環境との調和を実現するキーテクノロジーでもあります。材料開発技術は、化学を中心に物理・数学・生物など幅広い基礎学問を土台としています。しかし一方で、学問の枠

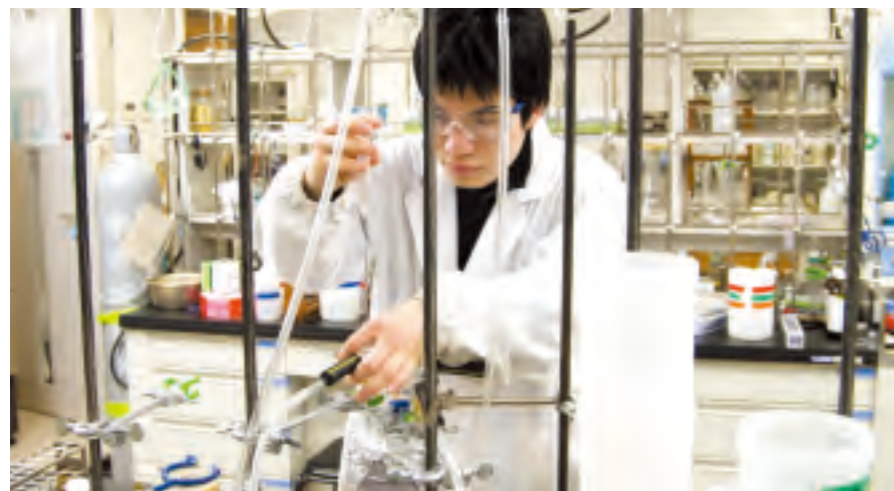
組みにとらわれない着想、エネルギー的な知的好奇心も必要です。奥の深い材料開発の分野。本学科は、この分野で一流の技術者として活躍できる人材を育成します。



高分子超薄膜結晶



ナノ中空体粒子



少人数による密度の高い 教育システムを実施

本学科は以下のようなコンセプトに基づき、運営しています。

●教育内容

「学生一人ひとりが理解する喜びを実感できる教育」がモットー。数学と物理を重視しながら、化学と工学の基礎能力が総合的に身に付くよう構成しています。重要科目では、小クラス編成で演習をふんだんに取り入れた授業も実施。創造力を育む教育や、英語教育にも力を入れています。

●研究内容

新しい機能を持つ無機・有機および高分子材料を主な対象として、それらの合成、構造と物性の制御、機能評価、そして生産プロセスの工学解析まで、材料の開発と生産に関わる諸問題を研究しています。これらの研究には、応用化学と材料工学の幅広い分野が



本学科で開発したリチウムイオン電池を用いた電車運転実験

含まれています。

●入学者選抜

一般選抜では化学・物理・数学などの理科系科目の基本的学力を重視。AO入試*も重視し、新材料の開発に強い興味と熱意を持つ学生の受け入れに力を入れています。

*75ページをご参照ください



学生実験の授業で、学生自身が考案した「どこまでも伸びるスライム」

生物応用化学科

人類の将来を見据えた、創造性豊かな科学技術者を養成

化学、生命科学、工学の 広い専門分野を習得

化学は自然現象を分子レベルで解明し、その基礎の上に立って多くの新しい化合物を作り出し発展してきました。しかし、環境汚染や資源荒廃などが社会問題となる中で、環境に優しい化学品や製造プロセスが求められています。一方、DNAの二重らせん構造と自己複製機構が提唱されて以来、生命現象を分子の機能として理解する「生物化学」も急速に進展してきました。いわゆる、バイオテクノロジーの誕生です。遺伝子工学・蛋白工学・細胞工学などの新し

い技術が生まれ、物質生産・医薬・診断といった分野に使われています。他方でバイオテクノロジーは、環境保護・エネルギー生産・資源の有効利用などへの応用研究も進められています。繊維系学科として長年の歴史を持つ本学科は、時代の要請に伴い応用化学分野、ついで生物化学分野を充実。生物化学と応用化学の融合を図ることによって、新時代に向けた化学教育と研究体制を整えています。21世紀の目指す社会は、自然と共生し持続的な成長を続ける社会です。人類社会発展のための創造的な研究に取り組める——それが本学科の大きな特長です。



〔上〕NMR（核磁気共鳴分光装置） 超伝導磁石に入れた試料に電波を当てて原子核を検出。分子構造が測定可能な装置 〔下〕微生物・動物細胞の培養は、雑菌の混入を避けるためクリーンベンチにて無菌操作します

個性的な二つの講座は ユニークな担任教官制

本学科では二つの講座を設置。化学と生物化学の学際的領域を開拓し、真に豊かな社会の実現を目指す人材の育成を行います。

●応用化学講座

- ・生物有機化学



LBTラフ 細胞膜と類似の構造を持つ超薄膜の作製と高機能化を行っています

生理活性物質の合成、生体関連分子の捕捉、環境低負荷有機合成

- ・高分子化学
高分子反応および精密重合による高機能性ポリマーの合成と応用
- ・生物物理化学
分光法による分子構造と相互作用の解析を通じた自然現象の解明
- ・応用物理化学

繊維・高分子に関わる加工技術の開発とその物理化学現象の解明

●生物化学工学講座

- ・生物化学
遺伝子工学的手法を用いた分子レベルでの機能解析から応用まで
- ・分子生物物理
生物物理学や細胞工学によるタンパク質機能解明や再生医療の研究
- ・生物プロセス工学
さまざまな生体関連物質の工業的利用を目指した生物化学工学的な研究
- ・生命機能工学
遺伝子レベルでのタンパク質の設計と生体分子反応システムの構築
- ・環境分析化学
物質を分離および定量する方法の理論と応用に関する研究



四分子解析装置 顕微鏡を用いて酵母の母細胞と娘細胞を分離。遺伝情報がどのように伝わるかを解析しています

物理工学科

基礎科学と先端技術の架け橋

物理学を中心とした 基礎科学を重点的に学習

本学科は、数学・理論物理から物性実験、分子科学に至る広範囲な自然科学分野の20余名のスタッフで組織されています。研究グループは大きく三つに分かれ、物理学を中心に、工学の基礎から応用まで幅広い教育と研究を行っています。現代社会を支え、私たちにさまざまな

恩恵をもたらしてくれるテクノロジー。その多くは、20世紀前半に始まった物理学の革命に源を発しています。最先端テクノロジーを理解するには、物理の基礎をしっかりと学ぶことが必要です。科学的に見て面白いことこそが、革新的な技術につながるのです。数学や物理を武器に、物質のミクロな構造や極限状態に迫る——それが本学科の教育と研究の目標です。



学生の自主的な活動の場として『物理博物館』が創られました。ここでは、学年の枠を超えた学生間の交流ができます

三つの講座に分かれた 独自の研究グループ

本学科が目指すのは、これからの技術革新に応える技術者の育成です。そのコンセプトに沿って、三つの講座を設けています。

●物性・電磁物理講座

物質の光学的・電磁的性質や、放射線・粒子線、量子エレクトロニクスに関する実験分野の教育と研究を行っています。また、本講座は遠赤外領域開発

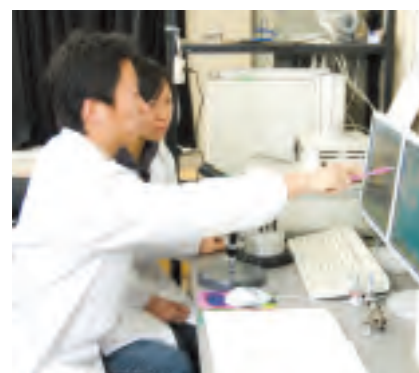
研究センターとも密接に連携しています。

●数理・量子科学講座

素粒子や原子核、宇宙線、相対論、超伝導、磁性等の理論物理学や、その基礎となる数学に関する教育・研究を行っています。

●分子科学講座

高分子やガラス・生体分子のような複雑な構造の物質を対象に、計算機シミュレーションや実験的手法を用いて研究を行っています。



量子力学的な効果によるトンネル電流を利用した、走査型トンネル顕微鏡 (STM) を使って、並んだ原子を映像化しています

((なるほど!))

物理工学科プチQ&A

Q: 物理工学科ではどんなことを学べますか?

A: 物理学、数学、化学といった自然科学の基礎から、応用(製品・特許)までを学べます。講義内容は理学部物理学科に近く、工学部の他学科に比べると講義・実験とも基礎的なものが多いです。

Q: 理学部の物理学科と福井大学の物理工学科の違いは?

A: 本学科では理学部の物理学科と同様、物理学の基礎科目をじっくり学びます。物理学は工学諸分野の基礎となるものであり、工学への応用を重視した教育を行っています。

Q: 研究室ではどのような卒業研究が行われていますか?

A: 物理学の理論・実験以外に、計算機シミュレーションや環境、原子力に関する問題に取り組んでいる研究室もあります。



学生実験風景

知能システム工学科

文学作品のような、知的で創造的なソフトウェアの世界

ソフトウェアは 開発者の知的結晶

日本で唯一、知能システムを専門とする学科です。本学科の目的は、「知能システムで世界をリードする人材を育てる」こと。21世紀は共生の時代といわれ、「いかにヒトと共生できるか」を追求した新しいタイプのソフトウェアや機器が、生活の場に入ってきます。それらを生み出すには、マルチメディアやメカトロニクスに詳しいだけでなく、ヒトのものについても知る必要があるからです。ソフトウェアの製作過程は、文学作品を書き上げるような、知的で創造的な作業です。完成されたソフトウェアは「開発者の知的結晶」であり、利用者にもたらす恩恵も計り知れないものがあります。本学科では、ヒトについても詳しい総合

的な思考ができる、新しいタイプの科学技術者の養成を目指しています。そこには 計算機ソフトウェア/知識情報/メカトロニクス/ロボット/計測/制御システム/人間情報 などの分野が総合されているのです。



[2]



[1]



[3]

ロボット工房は24時間オープン

[1] ロボットを自作し、楽しみ、遊び、学べる場所 [2] 充実したコンピュータ環境 [3] 最新のヒューマノイドロボットに触れられます

基礎から応用領域まで 一貫して学べる講座

本学科では三つの講座を設置。ヒトや生物に学んだ知能を持ったシステムを作るため必要な技術を、基礎から応用まで一貫して学べます。

●知能基礎工学講座

非線形科学・制御システム・生体システムを、生体の知能と行動生成メカニズムに学びます。

●知能処理講座

知識情報処理・知能センシング・マルチメディア処理を追究します。

●支援システム講座

自然言語理解・ロボット工学・ヒューマンインターフェースを通じ、人間を支援するシステムを開発します。

柔軟性や問題解決力を 教育・研究では重要視

本学科の教育・研究においては、以下の点を重要視しています。

●柔軟な思考を育む基礎教育

コンピュータサイエンス・メカトロニクス・自然科学と、バランスのとれたカリキュラムで構成。

●モノづくりのできる人材を育成

豊富なコンピュータ演習とメカトロニクス実験が多様な講義と並行。知能システムは社会に役立つ実学です。

●問題発見能力を養成

4年次に各研究室で行う卒業研究では、独自のテーマで研究に励み実践的な研究開発能力を養います。

●個性を伸ばす

情報工学、機械工学、電子工学、自然科学の最先端の研究者たち20人が協力して講座を構成。4年間を通じて教育に責任を持ちます。

機械工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー			
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 数学演習Ⅰ 数学演習Ⅱ 運動力学 物理学Ⅱ 物理学実験 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	微分方程式 確率統計基礎 応用数学Ⅱ 応用数学Ⅲ 物理学Ⅲ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	応用数学Ⅳ 統計学 学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	
	専門科目	図学及び製図基礎 機械工作実習 機械リサーチⅠ 機械技術と社会 機械材料基礎 材料力学 材料力学演習 機械加工学 機械運動学	機械製図及びCAD基礎 機械設計製図 プログラミング及び演習 機械リサーチⅡ 機械材料 構造設計工学 固体力学 機械要素設計Ⅰ 成形加工学 基礎熱力学 応用熱力学 流れ学 流体システム 熱流体力学演習Ⅰ 熱流体力学演習Ⅱ 基礎振動工学 システム制御演習 基礎計測制御 電気工学概論	機械工学実験 数値解析 機械創造演習Ⅰ 機械創造演習Ⅱ 機械技術者の倫理 機械英語 環境材料学 機械要素設計Ⅱ トライボロジー 加工解析 伝熱学 エネルギー変換工学 エネルギー機械 内燃機関工学 流体力学 機械力学 制御システム 計算機制御 メカトロニクス 生産システム工学	ベンチャービジネス概論 機械工学ゼミナール 機械技術英語特別講義
	卒業論文				卒業論文

電気・電子工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー			
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 確率・統計Ⅰ 確率・統計Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 計算機基礎 力学 力学演習 ベクトル解析 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 物理学Ⅲ 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 電磁気学演習Ⅰ 電磁気学演習Ⅱ 回路理論Ⅰ 回路理論Ⅱ 回路理論演習Ⅰ 回路理論演習Ⅱ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・演習Ⅰ	応用数学Ⅳ 学際実験・演習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	
	専門科目	電気・電子数学演習Ⅰ 電気・電子数学演習Ⅱ 線形回路入門演習 電子デバイス概論 システム情報数学	アナログ電子回路 デジタル電子回路 数値解析 量子力学Ⅰ 量子力学Ⅱ 計測工学 エネルギー工学 信号処理工学 技術英語 技術史 電気・電子工学実験Ⅰ	光エレクトロニクス 統計力学 電磁波工学 量子エレクトロニクス 半導体工学 電子デバイス 回路理論Ⅲ 制御理論基礎 パワーエレクトロニクス 制御理論 電気エネルギー発生 エネルギー変換工学 電気機器学 電気エネルギー伝送 プラズマ工学 情報理論 ソフトウェア工学 情報ネットワーク基礎 システム工学 情報通信工学 電気・電子工学実験Ⅱ 電気・電子工学実験Ⅲ	ベンチャービジネス概論 電気エネルギー応用 電気機器設計 電気法規及び施設管理 人工知能 電波・電気通信法規 技術者倫理 電気・電子工学実験演習
	卒業論文				卒業論文

情報・メディア工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー			
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 数学演習 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 解析学応用 力学Ⅰ 力学Ⅱ 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	微分方程式 複素関数 確率統計 電磁気学Ⅰ 電磁気学Ⅱ 物理学Ⅲ 物理学Ⅳ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	
	専門科目	メディア情報学実践Ⅰ 情報工学演習Ⅰ 情報工学演習Ⅱ 計算機言語Ⅰ 情報数学Ⅰ 情報数学Ⅱ 計算機工学基礎	メディア情報学実践Ⅱ 情報技術史 情報工学実験概論 情報工学実験Ⅰ 情報工学演習Ⅲ 情報工学演習Ⅳ 計算機言語Ⅱ 情報数学Ⅲ 回路理論 デジタル論理回路 デジタル電子回路 電子デバイス コンピュータ通信基礎 コンピュータアーキテクチャ 情報システムⅠ	情報技術英語 情報工学実験Ⅱ 情報工学実験Ⅲ 情報工学演習Ⅴ 計算機言語Ⅲ 計算機言語Ⅳ 情報理論 アナログ電子回路 情報伝送システム 数値解析Ⅰ 数値解析Ⅱ オートマトン ソフトウェア設計 システムプログラムⅠ システムプログラムⅡ パターン情報Ⅰ パターン情報Ⅱ 情報システムⅡ 情報システムⅢ 画像処理 信号処理 制御工学 音声情報処理 量子力学 集積回路工学	ベンチャービジネス概論 卒業研究ゼミナール
	卒業論文				卒業論文

建築建設工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次	
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー			
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)		
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅲ 物理学実験 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 確率・統計 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ	
	専門基礎共通科目	構造系	測量学第一及び実習 建築構造基礎第一及び演習 建築構造基礎第二及び演習 構造力学第一及び演習 応用地質学	建築建設技術者倫理 構造力学第二及び演習	
		計画系	設計演習基礎第一 建築計画通論	設計演習基礎第二 日本建築史 西洋建築文化史 地球・都市環境工学 居住地図画 都市計画	
	専門科目	構造系		構造力学第三及び演習 材料学 地盤工学第一 水理学第一	骨組力学 建築耐震工学 建築基礎工学 建築施工 鉄筋コンクリート構造及び演習 地震工学 鋼構造及び演習 構造材料実験 構造設計演習 地盤工学第二及び演習 建設施工法 水理学実験 水理学第二
		計画系		近代建築史 建設設計演習第一 造形演習第一 建築計画各論第一 建築環境工学第一 地域計画 都市計画設計演習	建設設計演習第二 建設設計演習第三 造形演習第二 建築計画各論第二 建築計画各論第三 建築意匠論 交通計画 景観形成史 建築設備 建築環境工学第二 建築法規 計画数値 都市計画設計 建設工学設計演習 都市デザイン
卒業論文又は卒業計画				卒業論文又は卒業計画	

緑字…建築学コース 青字…建設工学コース

●シラバス(授業内容等詳細)は、福井大学ウェブサイトをご覧ください。http://syllabus.sao.fukui-u.ac.jp/

材料開発工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
専門教育科目	専門基礎科目	初等化学演習 初等物理演習 線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 力学 物理学Ⅱ 熱力学Ⅰ 熱力学Ⅱ 分析化学 有機化学Ⅰ 無機化学Ⅰ 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 応用数学Ⅲ 確率・統計 材料力学 波動・光学 有機化学Ⅱ 無機化学Ⅱ 基礎科学実験 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ
	専門科目	情報処理演習	環境と材料開発の科学 社会と技術者 環境化学 材料化学実験 材料物理実験 無機材料化学 応用電気化学 電子セラミックス 有機合成化学 高分子合成 機能性高分子 高分子物性 レオロジー 固体物理学 固体力学 複合材料 シミュレーション工学 材料加工工学 化学工学 テキスタイル工学 繊維科学概論 材料開発工学特別講義及び演習	ベンチャービジネス概論 技術英語演習 科学技術英語特別講義
	卒業論文			

生物応用化学学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 物理学Ⅰ 物理学Ⅱ 物理学実験 化学Ⅰ 化学Ⅱ 生化学入門 基礎化学実験 生物科学 科学演習 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	物理学Ⅲ 応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ
	専門科目		分析化学Ⅰ 分析化学Ⅱ 無機化学 化学熱力学 物理化学Ⅰ 有機化学Ⅰ 有機化学Ⅱ 生物化学Ⅰ 生物化学Ⅱ 生物化学Ⅲ 高分子化学Ⅰ 生物応用化学実験Ⅰ 生物応用化学実験Ⅱ 生物応用化学演習Ⅰ 生物応用化学演習Ⅱ	物理化学Ⅱ 有機化学Ⅲ 生物化学Ⅳ 高分子化学Ⅱ 化学工学Ⅰ 化学工学Ⅱ 応用微生物学 環境化学 基礎量子化学 機器分析 ナノ材料化学 機能分子化学 生物有機化学 高分子合成 生物応用工学 微生物工学 細胞工学 蛋白質機能論 遺伝子工学 社会と技術者 創成型化学演習 繊維加工学概論 テキスタイル工学 生物応用化学実験Ⅲ 生物応用化学実験Ⅳ 生物応用化学実験Ⅴ 生物応用化学実験Ⅵ
	卒業論文			

理工学工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 基礎実験 線形代数演習Ⅰ 線形代数演習Ⅱ 微分積分演習Ⅰ 微分積分演習Ⅱ ベクトル解析 物理学基礎 力学Ⅰ 力学演習 電子計算機 電子計算機演習 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用数学Ⅱ 熱力学 分子科学 電磁気学Ⅰ 電磁気学演習 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ
	専門科目	力学Ⅱ 力学講義 物理計測	数理解析 電磁気学Ⅱ 電磁気学講義 物理化学 統計力学Ⅰ 統計力学演習 電気電子回路Ⅰ 量子力学Ⅰ 量子力学Ⅱ 量子力学演習Ⅰ 量子力学演習Ⅱ 解析力学 物理工学実験Ⅰ	群論入門 物理数学 物理数学講義 流体力学 物性物理学Ⅰ 量子力学Ⅲ 統計力学Ⅱ 物理光学 物性物理学Ⅱ 電気電子回路Ⅱ 環境放射能 分子シミュレーション 量子化学 外書講読 工業と技術者 応用物理学概論 現代物理学概論 応用電磁波物理学 物理工学実験Ⅱ 物理工学実験Ⅲ
	卒業論文			

知能システム工学科 カリキュラム

区分	1年次	2年次	3年次	4年次
共通教育科目	大学教育入門セミナー	大学教育入門セミナー		
	基礎教育科目	第1外国語科目(英語) 第2外国語科目 保健体育科目 情報処理基礎科目	第1外国語科目(英語)	
専門教育科目	専門基礎科目	線形代数Ⅰ 線形代数Ⅱ 微分積分Ⅰ 微分積分Ⅱ 力学演習Ⅰ 力学演習Ⅱ 電磁気学演習Ⅰ 工業日本語Ⅰ 工業日本語Ⅱ 日本の工学と技術 ものづくり基礎工学	応用数学Ⅰ 応用基礎数学 確率・統計 電磁気学演習Ⅱ 工業日本語Ⅲ 工業日本語Ⅳ 学際実験・実習Ⅰ	学際実験・実習Ⅱ 放射線安全工学 知的財産権の基礎知識 フロントランナー インターンシップ
	専門基礎科目	知能システム工学入門セミナー 生命科学入門 計測工学 回路理論 エレクトロニクス 知能科学 離散数学基礎 計算機演習 計算機システム 計算機言語 計算機言語演習 オートマトン入門	自然科学概論 神経科学 医用福祉工学 基礎メカトロニクス 制御工学基礎 制御システム応用 メカトロニクス論 製図・CAD演習 デジタル回路 信号解析 グラフィックス演習 人工知能基礎論 データ構造とアルゴリズム演習Ⅰ データ構造とアルゴリズム演習Ⅱ 知能システム工学実験Ⅰ 知能システム工学実験Ⅱ	科学英語基礎 数値解析演習 画像処理演習 知能システム工学実験Ⅲ 知能システム工学実験Ⅳ 卒業研究ゼミナール
	人間・福祉系			バイオニクス入門 生物物理学 信号処理 計算神経科学 システムダイナミクス 感性工学 分散システム論
	ロボティクス系			人間情報学 ロボットメカニクス 現代制御理論 ロボットダイナミクス 知能ロボット設計基礎 知能制御
	インフォマティクス系			情報基礎論 応用人工知能論 自然言語処理論 認知情報科学 知能処理論 情報システム
卒業論文				卒業論文

工学部でまなぶ、ということ



あるのに、ない？“質量の素”を探索中

物理学専攻 吉田拓生教授

宇宙の中のあらゆる物質はクォーク*などの基本粒子でできています。クォークの解明は、土や木、水といった物質が何でできているのかという素朴な疑問がスタートでした。やがて原子や原子核が発見され、クォークにたどり着いたのです。つまり、物質の本質を究明する。それが物理です。今の研究テーマは「ヒッグス粒子探し」。物質には質量がありますが、理論的にはヒッグス粒子がなければ、物質が質量を持たないことになる。不思議でしょう？ 現実には質量は存在するのに、質量の素が発見されていないなんて。10年以上取り組んでいます。好奇心の休まる暇がありません。まだまだ究明の旅は続きますよ。

*物質を構成する基本的な粒子の一種



ミクロの世界を追求し マクロの世界を発見!

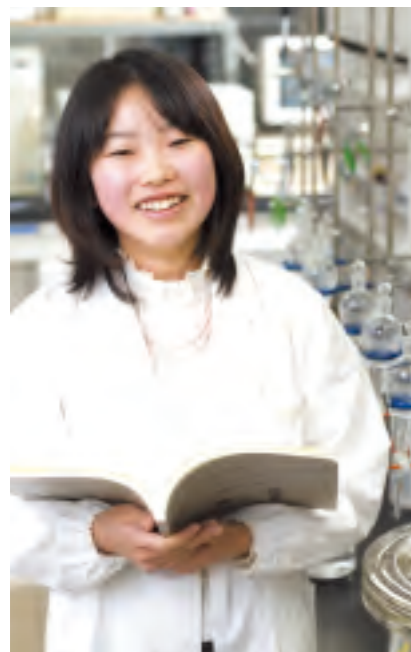
博士前期課程
物理学専攻 今井大輔

物理学は「身の回りの自然現象を明確にする」学問。今は、世界を作る物質の素となる素粒子を見つけるため日々勉強中です。面白いのは小さな素粒子を調べると、そこに大きい宇宙が広がっているのが分かること。ミクロの世界から見えるデカイ世界。まだまだ知的好奇心の旅は終わりそうありません。

動物が楽に暮らせる 地球にしたいから

生物応用化学科 伊串友希

「地球上の生き物たちが、もっと楽に生活できるようにしたい」と思い、現代の化学を新しい視点で環境問題に活かす方法を学んでいます。動物好き+理系科目好きだったことが、この研究を選んだきっかけ。いろんな角度から、毎日を気持ちよくしていきたい人におすすめの学科です。



工学のおもしろさは、すなわち、モノづくりへの探究心にほかなりません。専門的な分野で無から有を作り出す魅力を、先輩や先生たちが熱く語ってくれました。

鉄腕アトムの開発も夢じゃない!?

知能システム工学科 山崎佑介

「人の生活に貢献するロボット」にすごく興味があります。今は「天気」や「心」のような一見不規則そうなものも、実は規則的な数式で表せるのでは? という発想で研究をしています。「いつか鉄腕アトムを作りたい」という人! 一緒に研究しよう。



あなたの秘密を守る 優秀ソフトを開発中

博士前期課程
情報・メディア工学専攻 上良和也

僕が毎日研究室に入り浸っているのは、ネット上の掲示板や電子投票、発信元を隠して通信するソフトウェアを開発するため。既存ソフトの優れた点を活かしながら、欠点を改善していくことが今の課題です。ハードな頭をやわらかくして、無限の可能性を秘めたソフトウェア開発に励みます。

“人に優しい”とはどういうことなんだろう?

知能システム工学専攻 小越康宏講師

私の研究は「人間の複雑な行動や活動を把握する」ということ。そのために二つのテーマについて研究を進めています。一つは、実空間における人の行動を各種センサー情報から認識するもの。これは、一人暮らしのお年寄りの危険検知を行うシステムへの応用につながります。二つめは、コンピュータが自律的に学習・推論を行うシステム。例えば、口の動きだけで話者や話の内容を推論する仕掛けを考えています。どちらも共通しているのは人に近い知能システムである(判断できる)ということ。つまり、コンピュータが「人を理解する」ことは、人に優しいシステム開発には欠かせないことなんです。



工学部でまなぶ、ということ

アイデアが生まれる 建築学のススメ

建築建設工学科 山田寛

目下、「学校とマンガ喫茶を融合させたら、どんな空間が生まれるか」を研究中。学校とマンガ喫茶の組み合わせって不思議でしょ？ 建築を学ぶと知識や視野が広がるから、どんな空間に対してもいろいろなことを想像できるようになったのかな。「目指せ！アイデアの引き出しいっぱい建築家」って感じです。



この研究が未来の ケータイを作り出す！

電気・電子工学科 酒井亮輔

あまり知られていないけど、半導体は携帯電話など、身のまわりにあるほとんどの電化製品にとって欠かせないもの。研究室では、企業から依頼された半導体デバイス*の特性を評価し、学会などで発表しています。自分の研究が世に出回るかもしれないなんて、すごいことだと思いませんか？

*電子回路を構成する素子。トランジスタやIC、LSIのこと



循環していないのに、リサイクル？

材料開発工学専攻 橋本保教授

リサイクルの定義は「回り続ける」こと。だから、回収されたペットボトルが衣類になるのはリサイクルではありません。衣類の後は行き場がないですからね。つまり、高分子のペットボトルを低分子の原料にまで分解し、材料の資源を循環させてこそ、リサイクルなのです。研究は、「分解を考えずに製品化されたもの」を分解するので試行錯誤の連続。発泡スチロールは半分しか原料に戻らず、ウレタンに至ってはほぼ不可能です。理論では可能でも現実では困難という、研究者魂が燃える手こたえある研究です。限りある資源との付き合い方は、人類としてクリアすべき課題ですからね。



飛行機の模型を飛ばし 研究成果を実感！

機械工学科 木村文哉

研究しているのは「機械を制御する」という分野。その題材として飛行機の模型を作り、水平や上昇、下降など飛行状態をコントロールする実験を行います。実際に自分が作った飛行機を飛ばしていると、「オレすげ〜！」って素直に感動。ラジコン好きな人におすすめの学科ですよ。



さあ、パワーエレクトロニクスの世界へ

電気・電子工学専攻 塩島謙次准教授

パワーエレクトロニクスは、パワー（電力）とエレクトロニクス（半導体）、コントロール（制御）の技術からなる分野（略してパワーエレ）。電気エネルギーの効率的な使用のために、電気を自在にコントロールする技術です。今、世の中の半導体材料は90%以上がシリコン。しかし、シリコンは熱に弱いことや処理速度の問題から、ガリウムなどの化合物を使った新しい半導体材料が開発されています。新材料による電子機器の性能向上は、エネルギーの効率化にとって、重要なテーマ。可能性と面白さを兼ね備えたパワーエレクトロニクス技術に注目してください。ちなみに日本の半導体研究は世界トップクラスですよ。

一歩進んだ理論と実践を
より深く、より具体化します

大学院

教育学研究科
医学系研究科
工学研究科

教育学研究科

21世紀に生きる力を培う学校教育を実現するために、専門的力量的な人材を養成

選択しやすい 研究科コースを用意

21世紀の知識基盤社会に生きる力(リテラシー)を培う学校教育をいかに実現していくか——こうした力を培うために学校改革と教師教育改革が求められています。それに応えるために本研究科では、学校教育専攻、教科教育専攻、そして教職開発専攻(教職大学院)の三つの専攻を設けています。そこでは、実践と研究を融合する「協働実践研究プロジェクト」などの方法を共有しながら、各専攻固有の主題が追究されます。

●学校教育専攻

学校教育を根本から問い、そして支えるために、人間形成とそれを支えるコミュニティ(地域・社会・家族と学校)に関わる協働実践研究をコアとする新しい専攻です。

教育課程は、①新たな学校教育の課題にかなう教職専門の資質と能力 ②これまで障害児教育専攻で培ってきた多様なニーズに応える学習支援を行う資質と能力 ③学校とそれを支える地域コミュニティとの協働——という三つの側面から構成されています。



●教科教育専攻

実践的探究的な学力を実現するカリキュラムの開発研究をコアとする専攻です。21世紀の知識基盤社会に生きる力は、PISAのリテラシーに象徴されるような「実践的探究的な学力」であると考えられます。

本専攻では、専門性を基盤とした実践的なカリキュラム開発能力と確かな指導力を身につけた教員の養成を目指します。



教職大学院開講式

●教職開発専攻(教職大学院)

学校改革を担う教師の専門的力量的な形成を主題とし、学校拠点の実践研究をコアとして教師の専門性、協働実践力・組織マネジメント能力を培います。

21世紀の社会において求められる力を実現していくためには、学習者自身が問題に立ち向かい、協働の探究活動とコミュニケーションを深めていく学習活動の積み重ねが必要となります。

こうした協働の探究活動を促し支える役割、協働探究のファシリテーター・コーディネーターとしての力をもった教員を養成します。

医学系研究科

医療に新たな歴史を刻む高度な研究を展開

時代の先をゆく 先端研究を学びます

医学・生命科学領域を対象とした博士課程と、看護学領域を対象とする修士課程から大学院医学系研究科は構成されます。

博士課程では先端的医科学、高度先端医療のリーダーを育成。高度な知識を有した国際的な研究者と、優れた医療技能を備えた人材の育成に力を入れています。世界的に評価の高い研究に携わることによって新しい世界を広げていきます。

修士課程においては、高度な理論・技術を有した専門的看護ケア実践能力を備えた看護専門職と、指導的役割を担う教育・研究者を養成しています。看護学の基盤となる幅広い領域の修得と実践・研究能力の向上を目指します。

確かなキャリアを持つ 豊富な教授陣で構成

●博士課程(医学・生命科学領域)

医学科卒業生や修士課程修了者などが対象。数多くの独創的かつ国際的な先端研究を展開。転写因子の働きや脳や免疫、生殖医学に関する研究など、世界的に高い評価を受けています。特に「生命画像医学」は最も得意とする分野です。医科学専攻では「自立して活躍する創造性と、優れた研究・開発能力を有する研究者」を、先端応用医学専攻では「自立して研究を遂行できる能力と、高度な専門的職能の両者

を有する臨床医学研究者」を養成しています。

●修士課程(看護学領域)

看護大学卒業生や、3年以上看護師・保健師・助産師として経験のある方が対象。専任教員の講義・演習と、外部の専門家による講義で最新の看護・医療を履修。研究活動では、実践的な課題に関する実験や調査などを各研究室にて実施し、ゼミや個別指導形式により修士論文を作成します。基礎・地域看護学では多様な生活の場での看護援助を、成人・老人看護学では高齢者等の援助、慢性疾患やがんなどの患者や家族の援助を研究。

母子看護学では母子を取り巻く健康問題について実践的に研究しています。

※大学院は有識者も修学できるよう、夜間も開講しています。



博士課程の授業風景



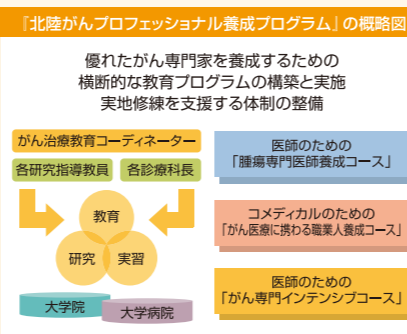
看護学専攻の実験風景

「北陸がんプロフェッショナル養成プラン」

高い臨床能力と研究能力を併せ持つがん専門医師、およびコメディカル養成のための融合型教育システム構築を目的としたプログラム。北陸地域の5大学*で共同申請した「北陸がんプロフェッショナル養成プログラム-ICTによる融合型教育システム及び「がんプロネット」の構築-」が、文部科学省の平成19年度「がんプロフェッショナル養成プラン」に採択されたことによりスタートしました。プログラムでは参加全病院(4大学院および

がん診療連携拠点病院)に各種がん診療の標準化を求め、地域のがん診療の質的向上や均てん化を推進。本学医学系研究科でも、がん専門医師・看護師の養成コースを設けています。北陸地域内外でのがん情報は、教育ツールのICTを活用した「がんプロネット」で交換・発信。集積されたがん診療のデータベースを用いてアウトカムの検証を行い、診療の質的向上のためフィードバックするとともに、臨床研究に発展させていきます。*金沢大学、富山大学、福井大学、金沢医科大学、石川県立看護大学

((なるほど!))



工学研究科

基礎から先端技術へ、高次元の教育・研究をアプローチ

地域の産業発展に関わる 専門性高い研究科も開設

工学部の専門教育を支える約180人の教員。そのすべてが大学院工学研究科に所属、世界水準の研究を行っています。質の高い教育プログラム「学生の個性に応じた総合力を育む大学院教育」は、文部科学省の「大学院教育改革支援プログラム」にも採択されました。博士前期課程では工学部8学科に対応した8専攻と独立専攻二つを設置しています。

●ファイバーアムニティ工学専攻 (博士前・後期 独立専攻)

「ファイバー」を基盤材料に、高度情報技術による快適な人間社会のデザインに取り組む本専攻。確かな技術力と倫理観、ファイバーを取り巻

く研究開発能力を持った人材育成を行っています。特に、新規繊維素材の開発と高機能化、光情報工学、さらには「アムニティ」創出に目を向けた総合的な研究と教育を開拓・展開します。

●原子力・エネルギー安全工学専攻 (博士前・後期 独立専攻)

多くの原子力発電所が立地する福井県。本専攻では、原子力発電所・立地地域における安全性の確保、共生社会

システムの模索、電力ネットワークの安定、地域産業の活性化など、さまざまな課題に関する実践的かつ多面的な教育・研究を行っています。その基幹講座は2講座5分野より構成。機械工学、電気工学、情報工学、物理工学、社会基盤工学を背景とする教授陣がバックアップしています。原子力発電という巨大システムの健全維持をテーマに学んでいきます。



ファイバーアムニティ工学専攻では、国際シンポジウムを毎年行っています



一歩先のテクノロジーを 見据えた研究を進行中

研究科では、社会の急速な進展に対応。将来の技術パラダイムを見据えた先進的な研究を進めています。

●機械工学専攻(博士前期)

材料設計加工技術、熱・流体システム技術、計測制御技術の教育・研究

●電気・電子工学専攻(博士前期)

先端材料とデバイス、電気エネルギー、情報通信システム分野の研究

●情報・メディア工学専攻(博士前期)

デバイス開発、情報処理システム、ネットワークなど総合的に研究

●建築建設工学専攻(博士前期)

生活空間の企画、設計、デザインの理論と実践

●材料開発工学専攻(博士前期)

無機・有機・高分子などの新材料創成技術に関する教育と研究

●生物応用化学専攻(博士前期)

バイオテクノロジーによる地球環境にやさしい化学工業の研究開発

●物理工学専攻(博士前期)

物理学の基礎から応用にいたる学際的な教育と研究

●知能システム工学専攻(博士前期)

環境や人間にやさしいロボットなど、知能的人工システムの開発

●物質工学専攻(博士後期)

物質の科学とその工学的利用に関する総合的な教育と研究

●システム設計工学専攻(博士後期)

バランスの取れたシステムの設計・構築・運用に関する教育と研究

専門性の高いあらゆる施設が
新時代の教育と研究を支える

附属施設

ATTACHED FACILITIES

総合図書館 医学図書館

本学の図書館は、文京キャンパスの総合図書館、松岡キャンパスの医学図書館の2館からなります。総合図書館は社会や自然、工学分野が中心。医学図書館は自然分野、特に医学雑誌を多数所蔵しています。両図書館とも学生・教職員はもちろん、一般の人でも利用できるようになっています。

※総合図書館は2009年3月増築完成予定です



総合情報処理 センター

最新のICT技術を駆使し
さまざまな情報を発信

ネットワーク時代を象徴する施設、文京キャンパス・松岡キャンパスの総合情報処理センター。施設では総合情報処理システム、情報ネットワークを管理・運用。学内の教育、研究、医療、学術情報サービスをはじめさまざまな支援を行っています。また、広報誌・速報の発行や講習会・



[1]



講演会の案内など、本学に関する広報教育活動にも積極的に取り組み、たくさんの人に役立つ情報を発信しています。



[1] 本センター内の第一端末室 [2] ネットワーク装置

[2]

高エネルギー 医学研究センター

放射線医療を支える
先端技術を研究・推進

「放射線などの高エネルギー電磁波の医学への有効利用」をテーマに積極的に研究推進。国内唯一の装置、全国でも導入例の少ない装置を設置するなど、研究を支える設備として高精度な装置の導入を進めています。中でも注目されているのは、がんなどの診断に威力を発揮するポジトロンCT (PET) 装置。生体の機能や病態を画像化し、疾患の診断と予防の基礎的、臨床的研究を実施しています。放射線のもつ可能性を追求し、世界最先端の医学に貢献する研究センターです。



全身用PET装置

小型サイクロトロン

産学官連携本部

高度な技術を創出するための
大学と産業との接点

民間企業と公的機関、大学とを結ぶ、「産学官連携」の接点を担う施設です。産学官連携とは、大学と民間企業や公的機関などが協力して研究・開発を進め、産業の活性化を図る活動。産業界のノウハウを研究に反映させ、大学での研究をより実践的なものにしていくものです。



本施設では以下の活動を行っています。

- ・産業界向けの広報……大学の研究を企業などに積極的に公開しています
- ・知的財産管理……大学の持つ特許などの適切な管理・運用を行います
- ・研究プロジェクトの創出……民間企業や公的な試験・研究機関との開発・研究を支援します
- ・起業教育・支援……学生や教員が起業する際のサポートを行っています
- ・機器提供……大学の持つ分析機器や製造機器などを学内外に提供します
- ・技術相談……学内外からの技術相談に対応しています



産業界向けに開いた展示会の様子

教育地域科学部附属

附属幼稚園・小学校・中学校・特別支援学校

子どもたちとの触れ合いが自分をさらに成長させてくる

教育地域科学部は幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校の附属学校を持っています。小学校は県内で最初にオープンスペース教室を採用。中学校では、主題探究型の授業を全教科で展開。すべての学校が、独自のカリキュラムによって運営されています。子どもも教師も学び合うコミュニティをめざして、心身ともに健康で、自主性のある、明るく活発な学校づくりを目指しています。そうした姿勢は、学生の教育実習においても、子どもたちと創造的な活動をともにすることで、自分を成長させる場になっています。



医学部附属

医学部附属病院

最先端医療を標榜した安心できる総合病院

「最高・最新の医療を安心と信頼の下で」を理念として掲げる医学部附属病院。福井県で唯一の特定機能病院として、地域の中核的医療と高度先進医療を担っています。その代表的な例が先端医療画像センター。PET-CT装置や3T-MR装置など最先端の医療機器を備え、腫瘍

ドック・脳ドックも実施。そのほかにも、北米ER型救急など質の高い医療を提供しています。

医療安全に対しても、医師・コメディカル・事務職員が一丸となって取り組んでいます。さらに患者サービスにも注力、2003年9月には国立大学病院で2番目にISO9001:2000も認証取得しています。患者様の要求に応えられる医療サービスを行っている総合病院です。

教育地域科学部附属

附属教育実践総合センター

全国国立大学法人の教育大学、および教員養成系学部設置されている教育研究施設、附属教育実践総合センター。附属学校や学部教員などを対象に、地域に根ざした成果公表の場を提供しています。



〔上〕医学部附属病院 外観 〔下〕病院内の「先端医療画像センター」にあるPET-CT装置

工学部附属

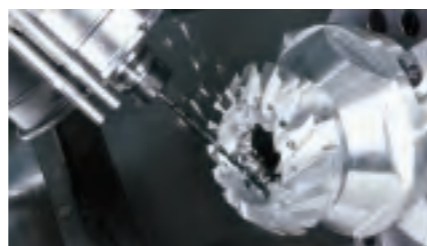
先端科学技術育成センター

大学と地域社会に創造力を育む活動を

先進国においてこれからの経済を支えるのは創造力です。先端科学技術育成センター(Center for Innovative Research & Creative Leading Education, CIRCLE)の目的は、創造性を通じて人と社会を元気にすること。創造力の育成を、新しい工学教育プログラムの実践(創成教育部門)／最先端の機械工作技術(精密工作部門)／社会に貢献するものづくりマインドの形成(起業化育成部門)の三本柱を通じてしっかりサポートします。



本センターが運営する、グループ研究活動の発表会



「真心(マシン)創造ラボ」にある最新鋭工作機械

教育地域科学部附属

総合自然教育センター

総合的な自然観を育成することを目的に設置。学部学生はもちろんのこと、附属学校の生徒・児童・園児を対象に、自然観察や栽培生産学習などを通じた野外教育の実践を主として行っています。

総合実験研究支援センター

時代の先端をゆく技術を高次元でバックアップ

総合実験研究支援センターは三つの部門で構成されています。動物実験における実験動物の適正な管理、教育研究を目的としているのが、生物資源部門。バイオ実験機器部門では、大型実験装置をはじめ約350台の機器の集中管理を受け持っています。放射性同位元素実験部門は、特殊な実験ができる法的に承認された施設です。

- [1] 生物資源部門
ヒト疾患モデルとなる遺伝子改変マウスの実験
- [2] バイオ実験機器部門
透過電子顕微鏡による細胞の超微細構造観察
- [3] 放射性同位元素実験部門
非密封放射性同位元素によるトレーサー実験(ヨウ素実験室(2))



[1]



[3]



[2]

地域環境研究教育センター

地域の環境をサポート

産官学のパートナーシップで地域に密着した環境問題を調査し、地域の環境を保全・改善するための研究センターです。地域の人々を対象に、環境への取り組みを理解・支援する環境教育も重要視。定期的な講座も行っています。

遠赤外領域開発研究センター

ジャイロトロン装置を核に新技術への応用を研究

「遠赤外領域」とは、波長が1mmより短く、電波と赤外光の間に位置する電磁波のこと。本センターでは独自開発した強力な遠赤外光源「ジャイロトロン装置」を応用し、21世紀が必要とする画期的な技術開発をテーマに、物性研究や核融合研究に新境地を開拓しています。その技術は、新素材開発、情報通信、大気圏リモートセンシング、宇宙観測、新医療技術などに展開。国内はもとより、米国、ロシア、中国、英国、ブルガリア、オーストラリア、ドイツ、ブラジルなど海外研究機関とも協力。遠赤外領域の総合的な開発研究拠点として注目されています。



〔上〕電磁波によるセラミックス焼結装置。周波数28GHzおよび24GHz。新機能材料の開発研究で活用します 〔右〕CW(定常発振)ジャイロトロンFU CW II。周波数400GHz、タンパク質の構造解析に用います



生命科学複合研究教育センター

研究を基本にした人材育成

最先端的生命科学研究を高水準で推進するセンターです。生命科学を複合的な観点から捉え直し、異なる専門の教員が参加し研究を展開しています。同時に高度な専門教育を行い、生命科学の将来を担う人材の育成にも取り組んでいます。



楽しく充実した
大学生活にするために

CAMPUS LIFE

年間イベントスケジュール

「もう一度、やりたくなる」
福井大学のイベントには
不思議な魅力が満ちています

入学式で初めて感じる「福井大学生であることの実感」。そんな思いを抱く瞬間は、そのときだけではありません。オリエンテーション、合宿研修、大学祭に各種の大会。イベントに参加するたび、ココロもカラダも少しずつ「福大色」に染まっていくはず。一つやり終えるとまたやりたくなる、不思議な魅力。さあ、卒業までの大切な時間。その魅力で、あなた自身をすてきにコーディネートしてください。

こんなにいっぱい
行事があるんですよ！



入学式(4月)



教育実習(6月)



北陸地区国立大学体育大会(7月)



オープンキャンパス(8月)



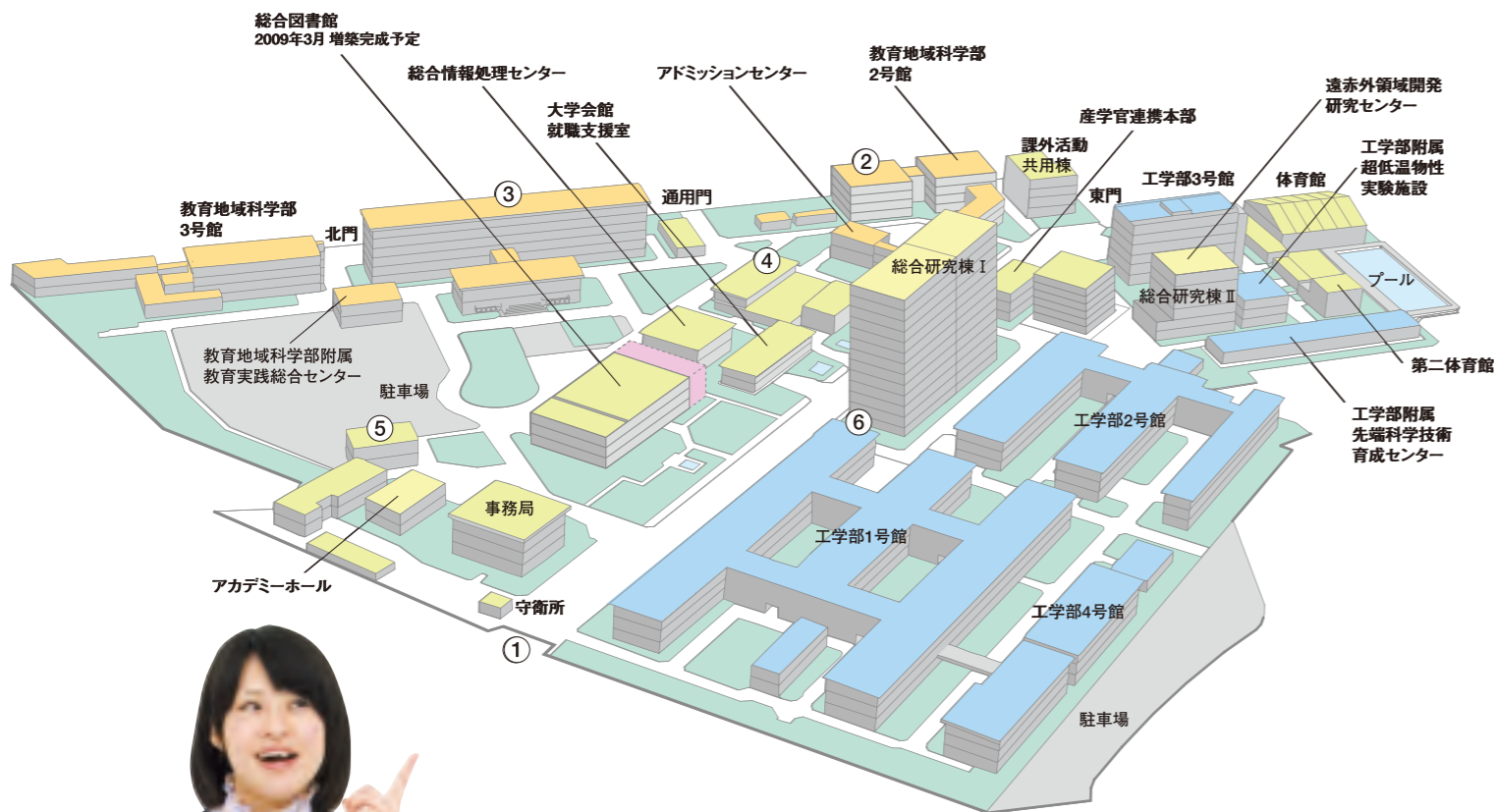
医学部晩祭(10月)

CAMPUS CALENDAR

- 4月**
- 入学式
 - 新生オリエンテーション
 - 定期健康診断(文京キャンパス)
 - 前期授業開始
 - 新生合宿研修(教育地域科学部の一部、工学部全学科)
 - 留学生オリエンテーション
- 5月**
- 大学祭(文京キャンパス)
 - 一日遊学in文京
 - 新生合宿研修(医学部)
 - 定期健康診断(松岡キャンパス)
 - 御遺骨返還式(医学部)
 - 臨床実習開始(医学部医学科)
 - 臨床実習(~6月)(医学部看護学科4年次)
- 6月**
- 小学校、中学校教育実習(4年次)
 - 基礎実習(医学部看護学科1年次)
 - 就職ガイダンス開始
- 7月**
- 大学説明会
 - 北陸地区国立大学体育大会
 - 西日本医科学生総合体育大会(~8月)
 - 前期試験
 - 入学者選抜要項発表
- 8月**
- 夏季休業
 - オープンキャンパス
 - 小学校、中学校教育実習(~9月)(3年次)
 - インターンシップ
- 9月**
- サークルリーダーシップトレーニング
 - 特別支援学校、幼稚園教育実習(3年・4年次)
 - 臨床実習開始(~2月)(医学部看護学科3年次)
 - 卒業試験(~11月末)(医学部医学科6年次)
- 10月**
- 開学記念日
 - 一般選抜学生募集要項発表
 - 後期授業開始
 - 医学部晩祭
 - 北陸三県大学生交歓芸術祭(~11月)
 - 一日遊学in松岡
 - 合同慰霊祭(医学部)
 - 留学生オリエンテーション
- 12月**
- 冬季休業
- 1月**
- 大学入試センター試験
- 2月**
- 後期試験
 - 春季休業
 - 一般選抜個別学力検査/後期日程
 - 医師国家試験
 - 看護師・保健師・助産師国家試験
 - 学内合同企業説明会
- 3月**
- 一般選抜個別学力検査/後期日程
 - 学位記並びに修了証書授与式

これが、私たちのキャンパスです。

福井大学にはキャンパスが二つあります。一つは、教育地域科学部と工学部のある文京キャンパス。もう一つは医学部のある松岡キャンパス。市街地と郊外、周辺環境の違いはあるものの、のびのびゆったりと研究や課外活動に熱中できる点ではまったく同じ。それではちょっと、覗いてみましょう。



周りにもぎやかな
文京キャンパスです

キャンパスの外ですが
こんな施設もあります



⑦保健センター



⑧国際交流会館



国際交流学生宿舎

入居学生が自治会組織を作って、自主的な管理の下で運営しています。
所在地:福井県福井市文京5-13-10
※詳細は71ページをご参照ください



⑨研究棟



⑩講義棟

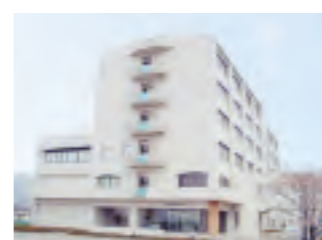


六呂師山荘

学生の課外活動のほか、他大学の学生との交流・親睦、教職員の福利厚生・研修などで使用できます。使用を希望する団体やグループは、使用希望日の1か月前から10日前までに、教務・学生サービス課(文京キャンパス)または学務室(松岡キャンパス)に申し込みます。
所在地:福井県大野市南六呂師134



⑪プラザ



⑫看護学科棟



広々と緑豊かな
松岡キャンパスです



①正門



②共用講義棟



③教育地域科学部1号館
(2008年度中に改修予定です)



④学生支援センター
共通教育センター



⑤保健管理センター



⑥工学部1号館
総合研究棟I

もっと見せます!キャンパスライフ



学生食堂

豊富なメニューと財布にやさしい価格設定が自慢! 松岡キャンパスでは、附属病院の職員食堂やレストランも利用できます。

栄養満点!!

午前中から夕方まで休みなしで営業しているのも学生食堂の魅力。ランチタイムに限らず、「ちょっとおなかがいいたな〜」というときにも気軽に使うことができます。朝食や夕食で利用する先輩もいます。



学生食堂(文京キャンパス)

《文京キャンパス》席数……………540席
 営業時間……………11:00~19:30(月~金)
 11:00~14:30(土)
 定休日……………日曜日・祝日
 《松岡キャンパス》席数……………200席
 営業時間……………11:00~14:30
 定休日……………土曜日・日曜日・祝日

人気メニュー!!

文京キャンパス

- ・熟成チキンカツ
- ・若鶏からあげ
- ・かけうどん

松岡キャンパス

- ・ワンプレートランチ
- ・日替りランチ
- ・味噌ラーメン



売店(文京キャンパス)



売店(松岡キャンパス)

売店

大学生活に欠かせないステーションナリーや書籍、生活用品を販売。お菓子やドリンク類も揃っている、キャンパスのコンビニです。

いろんなものがあるよ!

《文京キャンパス》営業時間……………8:15~19:30(月~金)
 11:00~14:30(土)
 定休日……………日曜日・祝日
 《松岡キャンパス》営業時間……………8:30~18:30
 定休日……………土曜日・日曜日・祝日



学生支援センター 学務室

各種届出や証明書申請の受付のほか、生活面・経済面・課外活動・就職活動など、キャンパスライフ全般に関する支援を行っています。文京キャンパスには、学割証や在学証明書などを簡単な操作で入手できる自動発行機も設置されています。



掲示板に注目~!

大学は「掲示板社会」。授業や課外活動、福利厚生など、大学からの連絡はすべて掲示で行われます。見落としがないよう、1日に1回は必ずチェックチェック。



学生支援センター(文京キャンパス)



学務室(松岡キャンパス)



大会館(文京キャンパス)

教室外における自主的な活動や交流の場です



福利棟(松岡キャンパス)

困ったときは

学習や交友関係、進路など、大学生活で起こるさまざまな悩み事に応じます。早めのケアで、より充実したキャンパスライフを。

オフィスアワー

授業内容への質問など、学生からのさまざまな相談に応じる時間帯を、全教員が設けています。

助言教員制度

学生生活の中で起こるさまざまな問題について、教員が相談相手となり指導助言を行う制度です。

なんでも相談窓口

修学や学生生活、進路、人間関係などの相談に応じます。気軽に利用してください。

ほやほや夢ポスト

いつでもどこからでも、学生の声をメールで大学に伝えることができます。
 ☒ hoyahoya@sec.icpc.fukui-u.ac.jp

保健管理センター (文京キャンパス) 保健センター (松岡キャンパス)

学生のみなさんが心身ともに健康な大学生活を送れるよう、いろいろな援助を行っています。

- 健康相談
- 応急処置
- 相談活動
- 健康診断の実施

万が一のときも安心!

両キャンパスには、AED(自動体外式除細動器)も設置しています。



保健管理センター(文京キャンパス)

医療に関する学内の制度

- 学生教育研究災害傷害保険
 学校敷地内での教育研究活動や課外活動中、不慮の事故による障害・後遺症・死亡などが起きた場合、当該学生やその家族を救済する全国規模の制度です。
- 医療費補助(外国人留学生対象)
 病気やけがの治療で医療費を支払った場合、その一部を補助します。制度の利用には、国民健康保険への加入が条件となります。

福井大学 部・サークル全カタログ!



面白い先輩たちが
待ってるよ!



女子ソフトボール部 みんなで育む最高のチーム

県内の大学で女子ソフトボール部があるのは福大だけ。2006年にできたばかりの新しいチームで、県内の大学で女子ソフトボール部があるのは福大だけ。2006年にできたばかりの新しいチームですが、「量より質」で密度の濃い練習を週に3回行っています。チームみんなで協力して取る1点は最高! 初めて試合で勝ったときはもう格別。初心者も大歓迎。勝つことの喜びや体を動かす楽しさを一緒に味わおう。

ボランティアサークル Together



ともに遊んで、ともに成長

子どもやお年寄り、障害者の方など、人と接するボランティアをメインに活動中。たくさんの人と出会う機会があるので、この部活でしか味わえない世界観を楽しめます。毎週2回の部会以外でも花見、夏合宿など、なにかとイベントがある楽しい部活なので、まずは遊びに来てください!

フィルハーモニー管弦楽団



大人気で奏でるのは感動の一曲

50年以上の歴史を持つ伝統ある部です。プロの指揮者の方に指導してもらったり、活動は本格的。部員は50人前後と大所帯ですが、全員が家族のように仲よし。大人気で一つのことを作りあげていく達成感、どの部にも負けない自信があります。一緒に最高の音を奏でましょう。

吹奏楽部



人と楽器が好きなら、集まれ!

花見などのイベントをしたり、他大学との合同演奏会などがあつたりと、多くの人と知り合える部です。いいところは、大好きな音楽を合奏することで得られる、みんなとの一体感。腕前は北陸大会で金賞を取った実力派です。初心者でも問題ナシ! 一緒に頑張らしましょう。

女子バスケットボール部



連携プレーの秘訣は信頼関係

明るく、うまくやりたいという向上心が高い部員ばかり。初心者でも基礎からしっかり教えます。みんな練習熱心で、大会では県内2位の成績をゲット。仲間は学部はバラバラだけど、プライベートの悩みも相談しあうほど、強い信頼関係が結ばれています。元気いっぱいの人、大募集中です。



華道部 キレイな花で、心もキレイに

毎回、季節の花が手に入る華道部。意外な花材の組み合わせでも上手に生けるとしっくり来るから、花の世界って奥が深いなあと思っています。一人暮らしでも、帰って花が迎えてくれるとうれしいもの。男子にもおすすめです。週1回ベースの活動なので、他の部との掛け持ちもOKですよ。

考古学 in フクイ



“あの頃の福井”にタイムスリップ!

寺院や神社を見に行ったり、発掘公開を見学したりして楽しんでいます。昔の人が生活していた場所に立ち、追体験できるのが何よりの醍醐味。これからは近代建築も含め、時代にこだわらず興味のあることを調べていく予定です。入学を機に、一緒に福井の魅力を探してみませんか?

文京キャンパス

体育系サークル

- アメリカンフットボール部
- 合気道部
- 歩こう会
- オーストリアスキークラブ
- NOFIS
- カヌー部
- 空手道部 天成道
- 弓道部
- 競技スキー部
- 極真空手同好会
- 剣道部
- 航空部
- 硬式卓球部
- 硬式テニス部
- 硬式野球部
- ゴルフ部
- サッカー部
- シーズンスポーツクラブ

●柔道部

- 準硬式野球部
- エスケートニス
- サッカー同好会B&G
- スポーツチャンバラサークル
- 小林寺拳法
- 女子ソフトボール部
- 女子バスケットボール部
- 水泳部
- セーリング部
- ソフトテニスサークルもあ
- ソフトテニス部
- 男子バスケットボール部
- 男女バレーボール部
- テニス愛好会
- テニス同好会
- TCスタジオ
- 軟式野球サークル
- バスケットボール同好会

●バドミントン部

- バレーボール同好会
- ハンドボール部
- F.E.E
- ポーリュシカ・ポーレ
- Wind
- よっしゃこい
- ラグビー部
- 陸上競技部
- ワンダーフォーゲル部
- 福大ストリートダンスクルー
- ポーリングサークル Axis (アクシス)
- バドミントン愛好会

文化系サークル

- BBS (Big Brothers and Sisters movement)
- アートデザインサークル

●E・S・S

- Free Music Club
- Fukui Comic Studio
- Music Life
- Peace Creators Club
- SF研&ゲーマーズクラブ
- 演劇部
- からくり工房! Sys
- グリーンエコー合唱団
- 茶道部
- 児童文化研究会
- 社会思想研究会
- 写真部
- 将棋部
- 書道部
- 吹奏楽部
- 電子工学研究会
- 美術部
- フィルハーモニー管弦楽団

●フォーミュラ制作プロジェクト (FRC)

- 邦楽部
- ポピュラーミュージック研究所
- ポランチ
- ボランティアサークル Together
- コンピュータ部
- ユネスコ倶楽部
- ロック研究所
- 暁
- Bible Study Club
- 囲碁部
- @home
- 放送部
- 映画部
- テーブルゲームサークルMFC

写真で紹介したのは
ほんの一部です♡



野球、水泳、ヨットにバレー、映画、演劇、グルメなどなど……。

福井大学には、学生が自主的に運営するサークルが両キャンパスで、なんと130! そこには、学部や出身地の垣根を超えた、いろんなキャラクターとの出会いがいっぱい。個性あふれる先輩たちが、新しい仲間を待っています。

松岡キャンパス

文化系サークル

- 文科系サークル会
- 合唱団 Vocal Society
- 軽音楽部
- 写真部
- 美術部
- マイコン部
- 茶道部
- 華道部
- 管弦楽団
- 熱帯医学研究会
- 精神医学研究会
- 文芸・漫画研究会
- 献血推進サークル
- グルメクラブ
- 考古学 in フクイ
- FEAL
- 野ばら会
- 将棋研究会
- 福井ACLS
- 囲碁同好会

体育系サークル

- 学生体育会
- 硬式庭球部
- ソフトテニス部
- 卓球部
- 剣道部
- バドミントン部
- バスケットボール部
- 準硬式野球部
- 空手道部
- ワンダーフォーゲル部
- 柔道部
- ラグビー部

●バレーボール部

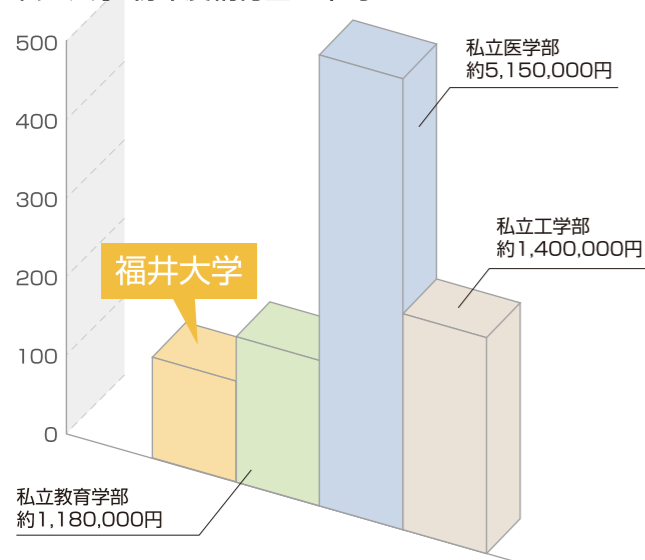
- サッカー部
- 陸上競技部
- スキー部
- 水泳部
- ゴルフ部
- 弓道部
- ヨット部
- ハンドボール部
- フルコンタクト空手部
- テニスサークルAPOLLON
- Dig'n' Ground

福大生活 How Much?

学費 国立大学ならではの初年度納付金の安さ

福井大学の初年度納付金額(入学料と授業料の合計額)は3学部とも81万7800円。私立大学の平均と比べ、文系で約30万円、理系で最大約400万円以上の開きがあり、国立大学の学費の安さが際立っています。特に経済的理由がある学生については、各種の免除制度により、保護者の方々の金銭的負担をできるだけおさえるよう努めています。

私立大学 初年度納付金の平均



文部科学省「平成19年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)」より作成

初年度納付金

817,800円

入学料 282,000円 授業料 535,800円

免除・猶予制度

経済的理由により入学料の納付が困難で、かつ学業優秀と認められる学生について、本学では以下の制度を設けています。免除・猶予には、学生本人の申請と審査機関での選考が必要です。

- 入学料免除制度**
入学料の全額もしくは半額を免除します。
- 入学料徴収猶予制度**
入学料の徴収を一定期間猶予します。免除ではありませんので納付が必須です。
- 授業料免除制度**
授業料の全額もしくは半額を免除します。

生活費 比較的安価な家賃がふくい暮らしの魅力

遠方からの進学を考えている高校生やその保護者の方にとって、入学料や授業料以外にかかる「生活費」の存在を無視することはできません。いったい、どれくらいの金額がかかるのでしょうか。以下の表は、本学学生における1ヵ月平均の生活費を示したものです。比較的安価な居住費に、地方の大学ならではの特徴が現れているといえます。

収入	項目	金額
収入	仕送り	57,070
	奨学金	24,600
	アルバイト	29,310
	合計	110,980
支出	食費	25,130
	居住費	43,980
	交通費	2,030
	教養娯楽費	8,410
	書籍費	1,850
	勉学費	1,410
	日常費	5,700
	電話代	4,110
	その他	1,930
	貯金・繰越	8,860
	合計	103,410

(実績平均・単位:円)

一人暮らし
(1ヵ月平均)



自宅生
(1ヵ月平均)

収入	項目	金額
収入	おこづかい	13,280
	奨学金	11,500
	アルバイト	36,420
	合計	61,200
支出	食費	10,010
	居住費	670
	交通費	10,310
	教養娯楽費	5,090
	書籍費	1,950
	勉学費	990
	日常費	7,860
	電話代	3,340
	その他	3,130
	貯金・繰越	12,900
合計	56,250	

(実績平均・単位:円)

※「福井大学生協あれこれ2008」より

入学料に授業料、こまごました生活費に至るまで……大学への進学を考えるうえで、避けて通れないのが“お金”のこと。高い志を持った優秀な学生が、経済的事情により志半ばでくじけることのないよう、本学ではさまざまなサポート制度をととのえています。ここでは、授業料や平均の生活費、奨学金、居住環境など、福井大学の学生をとりまくお金の情報について紹介します。

奨学金 学生生活を側面支援 本学独自の奨学金も

大学に在学する学生で、人物・学業ともに優秀かつ健康であり、経済的理由により修学が困難と認められる者に対しては、独立行政法人日本学生支援機構や都道府県・市町村等の地方公共団体、公益法人等の奨学金、育英会などの奨学金制度があります。奨学金の詳細については、教務・学生サービス課奨学金担当(電話:0776-27-8716)にお問い合わせください。

(1) 独立行政法人日本学生支援機構の奨学金

種類および貸与月額

奨学金の種類	学 種	貸与月額
第一種 無利子	大学第一種奨学生	自宅通学 4万5000円 自宅外通学 5万1000円
	大学院第一種奨学生	修士・博士前期課程 8万8000円 博士後期課程 12万2000円
第二種 有利子	大学第二種奨学生	希望する月額を次の中から選択 3万円・5万円・8万円・10万円・12万円
	大学院第二種奨学生	希望する月額を次の中から選択 5万円・8万円・10万円・13万円・15万円


●第一種奨学金を貸与されていても、修学が困難であると認められる者は、第二種奨学金を併せて貸与できます
●家計の急変などで緊急に奨学金貸与の必要が生じたときは、緊急採用奨学金に出願できる制度もあります

(2) 福井大学前田征利奨学金

前田工業株式会社(福井県坂井市)代表取締役社長・前田征利氏からの寄付金による奨学金制度です。各学部・各学科からの推薦を受けた学生に対し最終年次に支給するもので、月額4万円(学部生)・7万円(大学院生)となっています。返還の義務はありません。

(3) その他の奨学金

(1)や(2)のほかにも、地方公共団体などが扱っている育英奨学金制度や、私費外国人留学生学習奨励費など外国人留学生向けの奨学金があります。募集期間は4~6月に集中しているので、詳細については学生支援センターの掲示板をご覧ください。



経済的に自立することで 目的意識が芽生えました

教育地域科学部 学校教育課程 春日麻奈美

福井大学を進学先を選んだのは、子どもの心のトラブルに対処する臨床教育科学を学びたいと考えていたから。でも、親に負担をかけたくなかったので、日本学生支援機構で第一種の奨学金の貸与を受けています。授業料の半額免除制度も併用していて、仕送りはほとんどいらぬほどです。経済的に自立できたことが、勉強の上での目的意識をより強めることになったと思います。

住まい 地元企業と連携した紹介サービスも実施

大学進学を機に一人暮らしを始める新入生に向け、本学では住まい探しの支援も行っています。県内外からの本学学生が集う「福井大学国際交流学生宿舎」も、学生の自治会組織のもとで運営。キャンパス周辺に土地勘がなくても、幅広い選択肢の中から効率よく住まいをお探しいただけます。「福井県に来るのは初めて」という方もご安心ください。

■アパート・マンション・下宿

文京キャンパスでは福井大学生生活協同組合(生協)で、松岡キャンパスでは学務部松岡キャンパス学務室で取り扱っています。アパートやマンションへの入居、下宿を希望する学生のために、大学周辺のアパート・下宿のオーナーや不動産会社の協力のもと、住まいの紹介サービスを行っています。紹介する住まいの形態は、大きく分けて次の三つです。

(1) アパート・マンション

ワンルーム型で、キッチン・ユニットバス・トイレが完備されているもの

(2) 下宿

一般的に玄関・風呂・トイレが共同で、キッチンは専用タイプと共同タイプがあります

(3) 食事付きの下宿

(2)の下宿に、朝と夜の食事が付いた住まいです

文京キャンパス(生協)では、先輩学生(学生アドバイザー)が一人暮らしのアドバイスもしています。

■福井大学国際交流学生宿舎

学生の勉学および生活のための良好な環境の整備/日本人学生と外国人留学生との相互理解 などの向上を図るための施設(寮)です。宿舎生活は入居者の自治会組織のもと、入居者の自治で支えられています。

入居にかかる経費……寄宿料4700円[月額]、共益費1000円[月額]、光熱水料等約1万円[月額]、自治会費[入会費500円、会費1000円(年間)]、共用施設費[シャワー100円(1回)、ランドリー100円(1回)]※設備等の詳細は教務・学生サービス課学生係(電話:0776-27-8403)にお問い合わせください



学習面はもちろんのこと 人間的にも成長できます

教育地域科学部 学校教育課程 吉村祐美

実家からの通学が難しいことから学生宿舎を選びましたが、費用は本当に安く済みますね。寮の運営は学生による自治組織で行われ、自主性を伸ばす意味でとてもいい経験ができています。また、さまざまなイベントを通して年齢や専攻の違う人たちと交流できるので視野も広がります。勉強を先輩に指導してもらえの特典があるのは、意外に知られていない寮生活ならではのメリットかも。

就職支援

スケジュール

4月	<ul style="list-style-type: none"> ●キャリアカウンセラー等による就職相談(教・工) ※2007年度毎週水曜日開催 ●キャリアカウンセラー等による企業向け模擬面接(教・工) ※2007年度毎週木曜日開催 ●北陸地区臨床研修病院合同セミナー(医)
5月	<ul style="list-style-type: none"> ●福井県インターンシップ制度説明会(教・工) ●福井県教員採用試験説明会(教) ●教員採用試験模擬面接(教) ●後期研修病院合同セミナー(医)
6月	<ul style="list-style-type: none"> ●卒後臨床研修説明会(医) ●就職ガイダンス(自己分析)(教・工) ●学内公務員講座(～翌年3月)※希望者 ●進路指導懇談会(医)
7月	<ul style="list-style-type: none"> ●福井県インターンシップ参加申込者の事前研修会(教・工) ●教員採用試験論文勉強会(教) ●臨床研修病院合同セミナー(医)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ●福井県臨床研修病院合同説明会(医) ●学生の就活・大学の就活支援活動リーフレットを保護者へ郵送(教・医・工)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ●インターンシップ
10月	<ul style="list-style-type: none"> ●就職ガイダンス—インターネット活用講座(教・工) ●就職ガイダンス—エントリーシート作成講座(教・工)
11月	<ul style="list-style-type: none"> ●産業・職業研究セミナー(教・工) ●無料職業興味検査(教・工) ●教員採用試験対策講座(教) ●国家試験受験説明会(医)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ●就職ガイダンス—卒業生と就職を語る会(教・工) ●就職ガイダンス—面接講座(教・工) ●産学官連携本部合同企業説明会(教・工)
1月	<ul style="list-style-type: none"> ●就職ガイダンス—就職活動体験報告会(教・工)
2月	<ul style="list-style-type: none"> ●企業説明会・懇話会(教) ●学内合同企業説明会(教・工) ●教員採用模擬面接(教) ●免許申請説明会(医)
3月	<ul style="list-style-type: none"> ●医学生のための近畿地区臨床研修病院説明会(医) ●福井県臨床研修病院合同説明会(医)

就職ガイダンス

就職支援の専門家や先輩方による講演会、企業トップなどを招いてのセミナーを実施。企業就職希望者だけでなく、教職希望者や公務員希望者向けのガイダンスも行っています。企業の現場の声や、先輩方の生の話を聞くことができる貴重な機会です。



キャリア相談

経験豊かなキャリアカウンセラーや就職担当委員が、就職活動の悩みについて個別相談に応じています。

模擬面接

企業就職希望者には外部キャリアカウンセラーによる模擬面接を、教員希望者には学内就職担当委員による模擬面接を実施。ここで面接時のマナーや態度、発言内容に対する指導・助言を行います。



企業説明会

本学OB・OGが在籍する企業、および本学の学生を採用予定の企業(約250社)の人事担当者を招いて開催。参加企業は福井県内だけでなく全国各地におよびます。学生が、企業情報を直接収集して希望職種・応募企業を絞り込み、就職活動の具体像を描けるようになるための支援活動です。



インターンシップ

県内経営者協会の協力のもと、就業体験を夏休みに実施しています。企業団体の実態や地域活動への理解、職業観の確立などを実践的に身につけます。

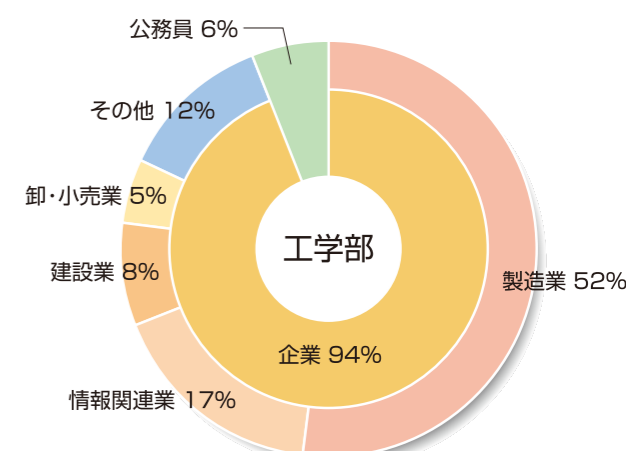
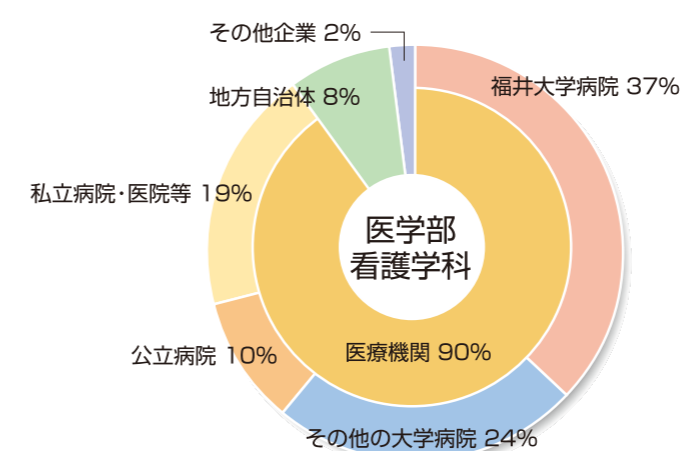
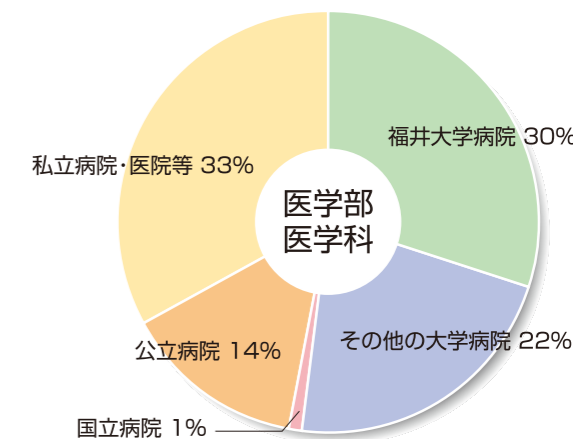
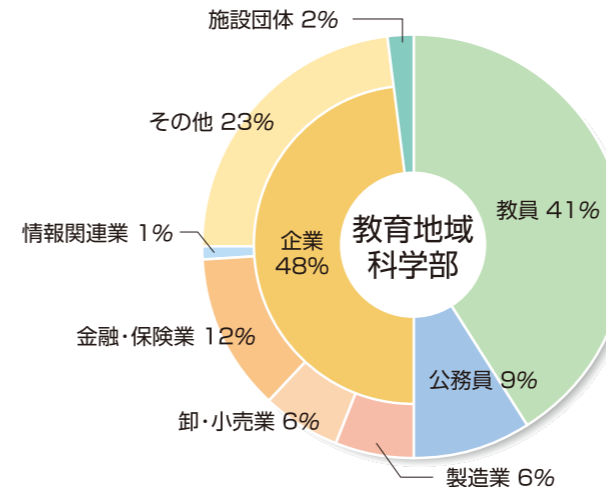
就職情報

企業・団体からの求人情報や就職支援情報誌などを揃えた就職資料室で、自由に情報を入手できます。福井大学のウェブサイトには「福大求人票閲覧システム」(学内者専用)もあり、ウェブ上で求人情報を閲覧することも可能です。

試験対策

教員採用受験者向けに 教員採用試験対策セミナー／教員採用試験模擬面接／教員採用試験論文勉強会 を実施。公務員志望者向けには、学内で公務員講座を実施しています。また、医師国家試験・看護師等国家試験対策として 進路指導懇談会／医学図書館の24時間利用／自習室の確保 など、学生をバックアップする体制を整えています。

就職実績



主な就職先(順不同)

教育地域科学部……福井県内教員、県外公立学校教諭、幼稚園教諭、福邦銀行、福井信用金庫、福井キヤノン事務機(株)、福井コンピュータ(株)、福井厚生病院、(株)天晴データネット、(株)福井村田製作所、サカイオーベックス(株)、(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ北陸、中央三井信託銀行、(株)光通信、三谷商事(株)、国立大学法人福井大学、福井市役所、福井県警、静岡市役所、福井市立保育園

医学部医学科……福井大学医学部附属病院、千葉大学医学部附属病院、慶應義塾大学病院、名古屋大学医学部附属病院、福井県済生会病院、福井総合病院、長岡中央総合病院、福井赤十字病院、富山県立中央病院、国保旭中央病院、社会保険中京病院、茅ヶ崎徳州会総合病院、高槻病院、中部ろうさい病院、福井県立病院

医学部看護学科……福井大学医学部附属病院、金沢大学附属病院、神戸大学医学部附属病院、名古屋大学医学部附属病院、福井県済生会病院、福井赤十字病院、福井県立病院、小松市民病院、京都市立病院、北野病院、長野県立こども病院、大阪市立総合医療センター、鯖江市役所、小松市役所、金沢市役所

工学部……セーレン(株)、小松精練(株)、デンソーテクノ(株)、トヨタ紡織(株)、ニチコン(株)、サカイオーベックス(株)、江守商事(株)、東日本旅客鉄道(株)、(株)大林組、出光興産(株)、中部電力(株)、ブラザー工業(株)、小野薬品工業(株)、本田技研工業(株)、福井コンピュータ(株)、青木あすなろ建設(株)、(株)福井村田製作所、福井県庁、福井市役所、金沢市役所、東京都あきる野市役所、福井県警、愛知県警、北陸信越運輸局

主な進学先(順不同)

福井大学大学院(進学者の約86%)、金沢大学大学院、三重大学大学院、北陸先端科学技術大学院大学、名古屋大学大学院、名古屋工業大学大学院、京都大学大学院、東京大学、奈良先端科学技術大学院大学、神戸大学大学院、大阪大学大学院、筑波大学大学院、東京工業大学大学院、横浜国立大学大学院、岐阜大学大学院、各種専門学校

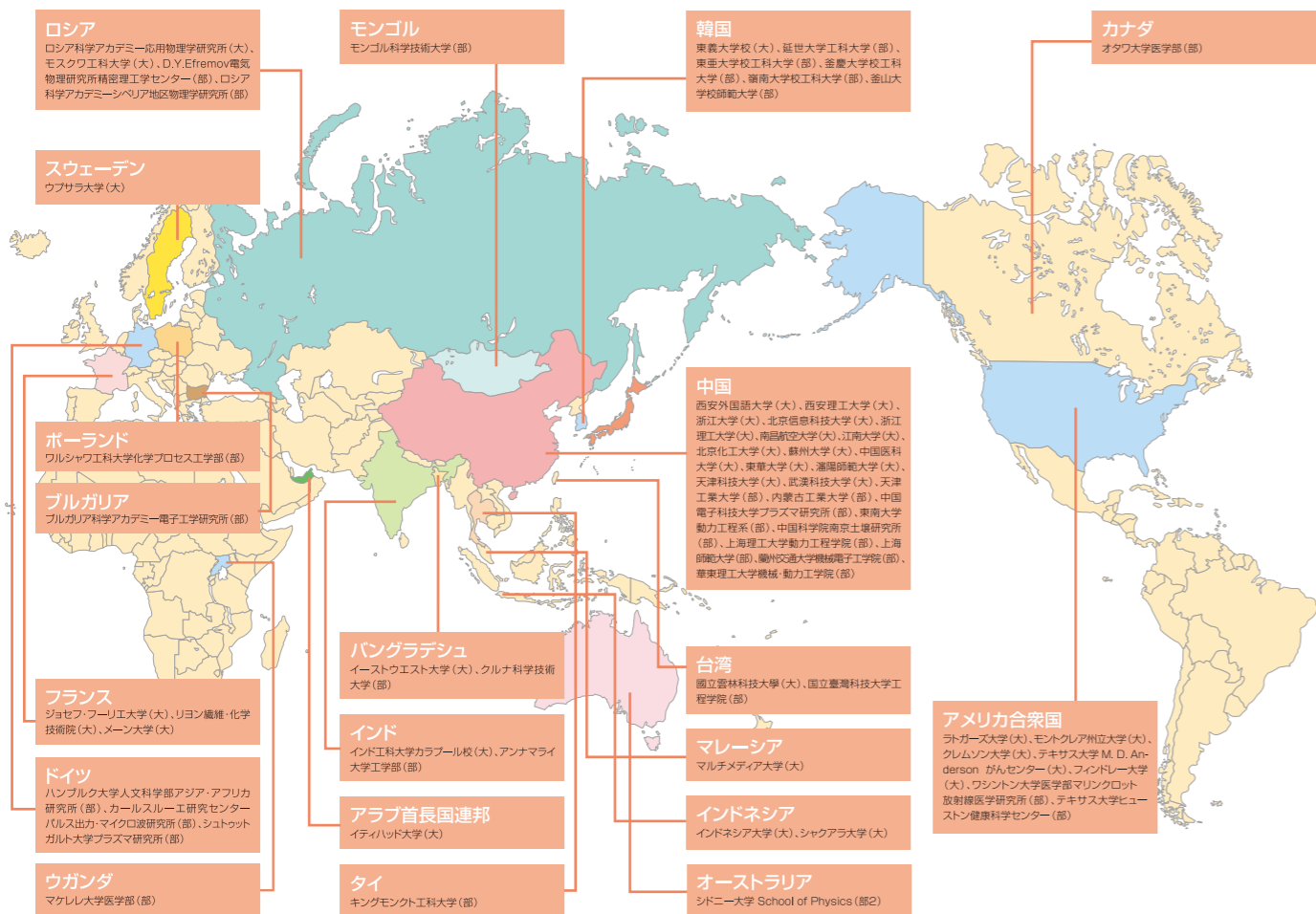
国際交流

国際社会に貢献できる人材の育成をめざして。

充実したバックアップのもと、欧米・アジアなど各国における異文化体験をしっかりサポート。また、本学では約240人(2008年現在)の留学生を受け入れ、キャンパス内での異文化交流も盛んに行われています。そうした留学活動をサポートす

る『留学生センター』も設置、多くの学生諸君が海外で学んだり研究したりできるような支援にあたっています。

交流協定校



※国別状況……計65校【(大):大学間交流協定 33校、(部):部局間交流協定 32校】(2008年4月現在)

母国の情報インフラの発展に貢献するために

工学部 情報・メディア工学科 アドリアン・ラブナ

福井県の落ち着いた環境と、充実した設備のこの大学で学びはじめて3年がたちました。母国ではできない最先端の研究に打ち込む毎日です。心配もあった留学生活ですが、日本の方はもちろんさまざまな国の留学生と交流ができ、本当に充実しています。インドネシアの情報インフラはまだ遅れています。母国の進歩に貢献するためにも、卒業後は大学院へと進学して、より研究を深めていきたいですね。

日本とインドの伝統と文化の架け橋になりたい

工学部 建築建設工学専攻 飯塚真弓

大学で学ぶうちに、アジアの伝統建築に強く引かれるようになりました。そこでインド南部のアンナマライ大学に1年間留学し、現地の建築物の調査をしました。本来の専攻よりも社会的アプローチを必要とする研究でしたが、先生をはじめとする大学の皆さんのおかげで、実りの多い日々を送ることができたと思っています。いつかまた渡航して、両国の文化交流に携わることが目標です。

入試制度

学生募集の概要は、本学ウェブサイトの「入試情報」をご覧ください。各種案内や学生募集要項等の「資料請求・閲覧」もできます。

一般選抜(前期日程・後期日程)

大学入試センター試験、個別学力検査及び調査書等の結果を総合して選抜します。詳細は、10月に発表予定の一般選抜学生募集要項でご確認ください。なお、工学部・前期日程では、本学以外に名古屋市でも個別学力検査を実施しています。

特別選抜

より多様な学生を募集するため、一部の募集単位で、いくつかの特別選抜も行います。

●推薦入学

出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し、面接、小論文、実技及び調査書等の結果を総合して選抜します。大学入試センター試験は、課さない選抜(推薦Ⅰ)と課す選抜(推薦Ⅱ)があります。詳細は、9月に発表予定の推薦入学学生募集要項でご確認ください。なお、医学部医学科では、地域枠(福井県)の設定もしています。

●帰国子女、中国引揚者等子女並びに

私費外国人留学生

選抜方法は志願先によって異なりますが、大学入試センター試験は免除します。詳細は、10月に発表予定の個々の学生募集要項でご確認ください。

AO(アドミッション・オフィス)入試

本学での専門分野の探求に強い意欲を持つ志願者を対象に、能力、意欲、目的意識等を総合的に評価して選抜します。具体的には、詳細な書類審査と時間をかけた丁寧な面接や口述試験、実技や小論文、模擬講義とその小テスト、プレゼンテーションやグループ討論等の例があります。大学入試センター試験は、課さない選抜(AOⅠ)と課す選抜(AOⅡ)があり、専門分野によっては、出身学科で募集人員を分ける場合もあります。詳細は、6月に発表予定のAO入試学生募集要

項でご確認ください。
☆これらの各種選抜の概要の総合的な案内は、7月に「入学者選抜要項」で発表します。

★学部1年次入学者以外に、医学部看護学科と工学部の3年次編入学者、医学部医学科2年次後期の学士編入学者、大学院の修士・博士前期課程及び博士・博士後期課程の入学者も募集します。詳細は、個々の学生募集要項でご確認ください。



福井大学入学者・志願者/出身地区・学部別(2008年度)

2009年度の募集人数に関しては福井大学ウェブサイト「入試情報」をご覧ください。http://www.u-fukui.ac.jp/

で、福井ってこんなところ。

ソースカツ丼

ジューシーな丼物はいかが？

カラッと揚がったカツをウスターソースベースのタレにくぐらせ、アツアツのご飯にのせているのがカツ丼の元祖、福井名物ソースカツ丼。旨みのあるタレが香ばしい匂いを漂わせ、食欲をそそることうけあい。あなたのカツ丼の概念を覆すかも!?
【問い合わせ】ヨーロッパ軒総本店
☎0776-21-4681



とってもおいしいよ!



福井鉄道

車のない学生の強い味方!

全国でも珍しい、郊外から市街地へ直通で乗り入れる路面電車です。全長21km、福井市と越前市を結び市民の足として活躍しています。近くまでの買い物も、遠出もこれで駆けつけます。田原町駅は文京キャンパスのすぐ近く。この電車があれば、車がなくても大丈夫。
【問い合わせ】福井鉄道株式会社 ☎0778-21-0706



ナナ・イロ

ふたりで奏でる七色のうた

「どんなことでも、すべては自分の経験になる。とにかく何かに熱中してほしい」。福井での学生生活をこう振り返る、ナナ・イロのあいさんとみちこさん。2006年、朝の情報番組のコンペで見事優勝し、同年11月に「たからものうた」でメジャーデビュー! いま福井で最も注目のアーティストです。



敦賀ラーメン

赤提灯と湯気に誘われて……

敦賀市の夜の名物、ラーメン屋台。夜になると、どこからともなく赤提灯を下げた屋台が通りに集まってきます。鶏ガラと豚骨を合わせたスープに醤油味。その香りに誘われて、つい立ち寄ってしまいます。誕生から約50年間、敦賀の食文化を支えてきた敦賀ラーメン。ぜひご賞味あれ。

金津創作の森

芸術の面白さに目覚めるスポット

「若者の興味をひく施設のない金津に文化施設を」ということで、1999年にグランドオープンしたのがこの金津創作の森。企画展やイベントが頻繁に行われ、訪れるだけで芸術に興味をわかせるような施設です。催しが魅力的なだけでなく、建物自体もカッコいいので、どちらも必見。ガラスや陶芸の工房もあり、体験もできます。
【問い合わせ】金津創作の森 ☎0776-73-7800



先輩たちが暮らす福井県、そこにはどんな名所・名物があるのでしょうか?

福井大学への進学を考える人々には、ちょっと気になることかもしれません。そんな思いに応えるのが「で、福井ってこんなところ。」「学生に役立つ情報を!」と、学内サークルのメンバーが県内各地で取材を実施。こんなページを作りました。



めがねマラソン

千のメガネが聖地を走る

日本一のメガネフレーム産地、鯖江市。めがねマラソンは、この「メガネの聖地」において毎年秋に開催されるイベント。千のメガネが走る光景は一見の価値あります。
【問い合わせ】福井県眼鏡工業組合 ☎0778-51-1724



車の多さ

福井のクルマ事情2008

福井県は「一世帯あたりの車の所有台数」が多い県。各家庭に2〜3台の車があるのはごく普通の光景です。全国トップクラスのクルマ社会であるせいか、大きな駐車場のある店も少なくありません。学生向けマンションにも駐車場があり、1ヵ月5000円程度で借りることができます。



緑のスコップ

雪かきだってウインタースポーツ!?

福井県内のバス停などで見受けられるスコップ。それは、雪国福井には欠かせない雪かき用の「みどりのスコップ」。歩道を歩きやすくするため、2005年冬に産声をあげました。現在は県内100ヵ所に設置されていて、県民に利用されています。みなさんも運動がてら軽く雪かきしてみてくださいませんか?



地元の情報源

ふくいの発見、おてつだい

福井県には、県内のいろいろなモノやコトを紹介する情報誌、フリーペーパーが数多くあります。「福井に住むのはいいけれど、福井のことまったくわからないよ」という方も、これを読めば福井はあなたの庭同然? 情報誌は書店やコンビニで。フリーペーパーは飲食店や雑貨屋などに設置してあります。

こんなの知らなかった!



福井に住むなら欠かせない! 超メジャー級福井弁の講座

福井弁	意味	用例
つるつるいっぱい	液体を器いっぱいになみなみ注いだ状態	お酒つるつるいっぱいでー。
……しね	……しなさい	はよ(早く)しねま。
……しつんた	……してしまった	あっ、こぼしつんた! ティッシュ取って
なげる	捨てる	このティッシュなげて。
じゃみじゃみ	テレビ画面が乱れた状態	あれ? 画面がじゃみじゃみになった。
ひって	すごい(く)	なに〜、このひっておぞいテレビ〜。
おぞい	古い・粗末な	なあ、彼女えんの?
えん	いない・ない	ほやって。えんのやって。
ほや	そうだ	なら、今度ドライブしよっさ!
……しよっさ……しよっせ	……しましよ	

で、福井ってこんなところ。

福井の「うまい!」—海の幸編



新鮮! 日本海の恵み

日本海に面した福井県は、海産物の宝庫。冬の味覚の王者「越前がに」をはじめ、甘えびやふく、若狭がれい、若狭くじなど、1年を通して新鮮な海の幸を楽しむことができます。荒しい波にもまれ、ギュッと締まった魚介類はまさに絶品! 福井県では、食を通して四季の移ろいを感じることができます。

福井の「うまい!」—山の幸編



からだに優しい「そば」

山の幸というより山の幸?の「そば」。福井県では、そばつゆに大根おろしを溶かす「おろしそば」が主流。1601年に発祥し、現在も福井の人々に愛されています。大根には肝臓に良い成分と血行を促す成分、そばにはアルコールを吸収しやすくする成分が、飲んだらそばで締めるのが、福井流です。

【問い合わせ】福井県麺類業生活衛生同業組合 ☎0776-21-3142

伝統工芸品



職人が伝える700年の技

伝統工芸品の中から「越前打刃物」を紹介。産地の越前市は、全国有数の打刃物産地。室町時代に京都の刀匠がこの地へ来住、農民のため鎌を作ったのが始まりといわれています。700年経った今も、多くの刃物が職人の手から生み出されています。友情は切れませんが、食材は良く切れますよ。

【問い合わせ】越前打刃物産地協同組合連合会 ☎0778-24-1200

東尋坊



迫力満点の断崖絶壁

日本海の荒波が作りだした豪快な海食景観が、約1kmに渡って続く国の天然記念物。輝石安山岩の柱状節理は地質学的にも珍しい存在。世界を見渡しても、東尋坊を含め数カ所しかありません。水面25m(ビルの8~9階に相当)の高さから見下ろす景色は、まさに圧巻!の一言に尽きます。

足羽川堤防



街の名物「桜のトンネル」

福井市を流れる足羽川の堤防は、600本の桜が約2.2kmにわたって並ぶ「日本さくら名所100選」の一つ。満開の時期には花が隙間のないほど咲き誇り、堤防の両側はまるで桜のトンネル。ぜひ、トンネルの下を歩いてみてください。近くの足羽山にある、足羽神社のしだれ桜も見ものです。

三国花火大会



北陸最大級! 音と光の幻想空間

毎年8月11日、三国サンセットビーチ(坂井市)を舞台に、絢爛豪華に繰り広げられるまつり。それが「三国花火大会」です。総発射7000発の打ち上げ花火をはじめ、仕掛け花火、スターマイン、ナイヤガラなどが真夏の夜空を美しく染めます。中でも、水中花火はいまや北陸の名物的存在になりました。

福井県立恐竜博物館



見る、知る、楽しむ博物館

2000年開館、世界でも有数の恐竜博物館。特別展やイベントなどを通じて、恐竜のことを詳しく知ることができます。親子で楽しめたり、コンピュータを使ったりするイベントも開催。実物大の恐竜の骨格は必見です。入口から展示室へ潜っていくような、建物のつくりにも注目してください。【問い合わせ】福井県立恐竜博物館 ☎0779-88-0001

丸岡城



一筆啓上の町のシンボル

『一筆啓上賞』『新一筆啓上賞』の坂井市丸岡町に建つ、柴田勝豊が1576年に築城した城。現存するものでは最古の天守閣と石垣が残る国指定の重要文化財です。城郭帯には数百年のソメイヨシノが植えられ「日本さくら名所100選」にも認定。桜のシーズン中は「古城まつり」も開かれます。【問い合わせ】坂井市丸岡観光協会 ☎0776-66-0303

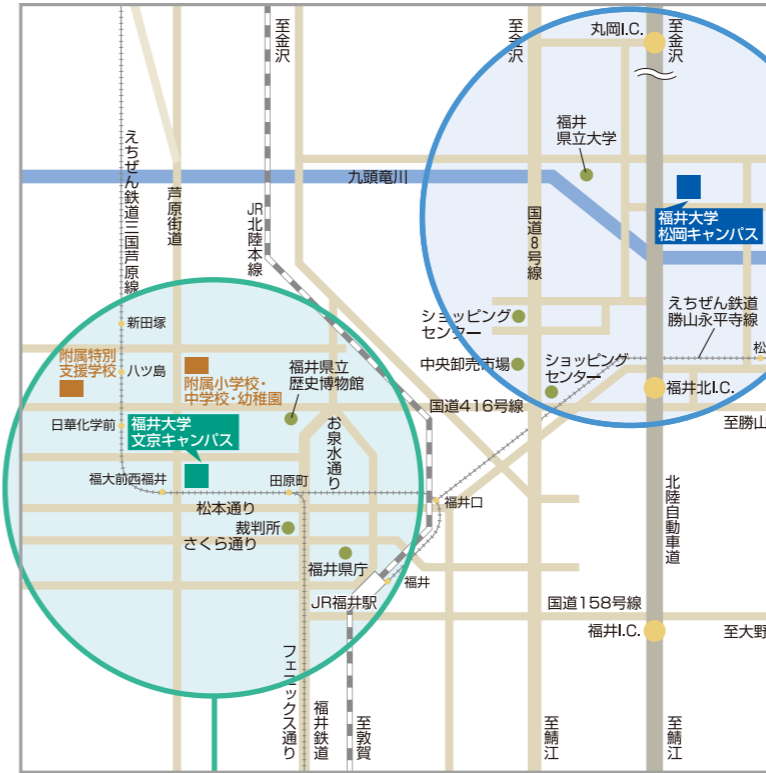
水晶浜



きれいな海で思い出作り

水晶のように輝く白い砂浜! 『日本の水浴場88選』にも入っている、海・海岸ともに質の高い海水浴場です。駐車場や交通が整備されていて日帰りもOK。きれいな海水浴場を維持するために、地区の清掃活動や持ち帰り運動などが行われています。夏の思い出を水晶浜で作ってみませんか? 【問い合わせ】美浜町観光協会 ☎0770-32-0222

アクセスマップ



学部によってキャンパスが違うから気を付けて



文京キャンパス (教育地域科学部・工学部)



バス

JR福井駅—(約10分)—福井大学前停留所 [JR福井駅西口から出て市内バス乗り場10番より乗車]

鉄道

えちぜん鉄道福井駅—(約10分)—福大前西福井駅 [JR福井駅東口から出て三国芦原線に乗り] ※西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません

タクシー

JR福井駅—(約10分)—福井大学文京キャンパス [必ず「福井大学文京キャンパス」と伝えてください]

自家用車

北陸自動車道 福井北I.C.から国道416号線で西へ約7km または福井I.C.から国道158号線で西へ約8km

松岡キャンパス (医学部)



バス

JR福井駅—(約35分)—福井大学病院 [JR福井駅西口から出て市内バス乗り場11番より乗車]

鉄道

えちぜん鉄道福井駅—(約20分)—松岡駅—(バス・約5分)—福井大学病院 ※西口前の福井鉄道(路面電車)ではありません

タクシー

JR福井駅—(約30分)—福井大学松岡キャンパス [必ず「福井大学松岡キャンパス」と伝えてください]

自家用車

北陸自動車道 福井北I.C.から北へ約4km、または丸岡I.C.から南へ約5km ※標識やバス停の一部に見られる「福井医大」「福井大学病院」も福井大学医学部を指します

文京キャンパスは 附属学校にも 近いんだね



私たちが作りました!

「で、福井ってこんなところ。」を編集したのは、私たち「学生ベンチャー研究室 ボランチ」。現在、他大学の学生と一緒に、福井の学生のためのフリーペーパー「are」を制作しています。文京・松岡の各キャンパス内や、JR福井駅前の店舗、大学近くの飲食店などで手に入りますよ。

「学生ベンチャー研究室 ボランチ」ウェブサイト……www.volente.bz

